教育課程

（履　修　要　項）

（令和5年度）
編入学生

SEITOKU

聖 徳 大 学

目次

(ページ)

Ⅰ・学部編入生履修要項 1

Ⅱ・児童学部児童学科
- 幼稚園教員養成コース 専門教育科目 3
- 保育士養成コース 専門教育科目 5
- 小学校教員養成コース 専門教育科目 7
- 特別支援教育コース 専門教育科目 9
- 児童心理コース 専門教育科目 11
- 児童文化コース 専門教育科目 12
- スポーツ健康コース 専門教育科目 13
- 小学校教諭一種免許状課程 14
- 幼稚園教諭一種免許状課程 15
- 保育士資格課程 16
- 特別支援学校教諭一種課程 17

Ⅲ・心理・福祉学部心理学科 専門教育科目 19

Ⅳ・心理・福祉学部社会福祉学科 専門教育科目
- 社会福祉コース 専門教育科目 21
- 介護福祉コース 専門教育科目 24
- 養護教諭コース 専門教育科目 26

Ⅴ・文学部文学科 専門教育科目
- 英語・英文学コース 専門教育科目 29
- 日本語・日本文学コース 専門教育科目 31
- 歴史文化コース 専門教育科目 33
- 書道文化コース 専門教育科目 35
- 図書館情報コース 専門教育科目 37
- 教養デザインコース 専門教育科目 39

Ⅵ・人間栄養学部人間栄養学科 専門教育科目 43

Ⅶ・音楽学部音楽学科 専門教育科目 45

Ⅷ・教職関係科目 48

学部編入学生履修要項

1. 最低卒業要件単位数

編入学前に短期大学等において修得した単位数は、原則として最大62単位まで一括認定します。各学科の最低卒業要件単位数は、次の表のとおりです。

児童学科小学校教員養成コースは小学校教諭一種免許状、特別支援教育コースは小学校教諭一種免許状または幼稚園教諭一種免許状、幼稚園教員養成コースは幼稚園教諭一種免許状の取得が卒業要件であり、教育職員免許法に準拠して単位を修得する必要があります。

小学校教諭二種免許状および幼稚園教諭二種免許状を所有している学生は、各一種免許状の取得に不足している科目の単位を修得する必要があります。また、小学校教諭二種免許状および幼稚園教諭二種免許状を所有していない者については単位認定が適当と認められる科目に限り、個別に単位を認定します。

保育士資格取得に必要な科目は、卒業した学校（学科、コース等）が保育士養成校の認定を受けている場合に限り、個別に単位を認定することがあります。
また、人間栄養学科は、個別に単位を認定します。

学部	学科(コース)	全学共通科目	専門教育科目	計	備考
児童	(幼稚園教員養成)	2	76	78	幼稚園教諭二種免許所有者は計62単位
	(保育士養成)	4	88	92	
	(小学校教員養成)	2	89	91	小学校教諭二種免許所有者は計65単位
	(特別支援教育)	2	97	99	小学校教諭二種免許所有者は計65単位
	(児童心理)	2	60	62	
	(児童文化)	2	60	62	
	(スポーツ健康)	2	60	62	
心理・福祉	心理	2	60	62	
	社会福祉	2	62	64	
文学	(英語・英文学)	2	60	62	
	(日本語・日本文学)	2	60	62	
	(歴史文化)	2	60	62	
	(書道文化)	2	60	62	
	(図書館情報)	2	60	62	
	(教養デザイン)	2	60	62	
人間栄養	人間栄養	2	71	73	栄養士免許状を所有している学生
		2	105	107	栄養士免許状を所有していない学生
音楽	音楽	2	60	62	

2. 教育課程

各学科・コースの別表に記載されているとおり履修してください。

3. 教員免許状、各種資格

教員免許状、各種資格を取得するために必要な科目は、各別表にそれぞれ記載してあります。中学校、高等学校の教員免許状を取得するためには、別表1～別表23の科目に加えて別表24の科目も修得する必要があるので、記載してあるとおり履修してください。

さらに、日本国憲法、外国語科目、情報関連科目、健康教育科目各2単位（別表25）が必修です。編入学前の学校で修得していない場合は本学で履修してください。

なお、別表に掲げる教員免許状、各種資格を2年間の短期間のうちにすべて取得することは困難であると思われますので、自己の学習時間や時間割をよく検討して履修してください。

卒業後に、科目等履修生として、未修得科目について履修する途も開かれています。（ただし、一部の資格については、科目等履修生での取得を認めていない場合もあります。）

4. 各授業科目の履修期については、編入学生の目安として各別表に記載されていますが、各期において修得単位が過度にならないように履修することが望まれます。（1年間で40単位を上限として履修することが望まれますが、免許状等を取得する場合は、これを超えて履修することも可能です。）

※編入学前の学校で体育関連の科目を履修していない場合は、健康教育科目2単位を上記の単位数に加えて履修してください（別表25　スポーツと健康Ⅰ、Ⅱ）。ただし児童学科の学生については各コースの別表1～11の指示に従い履修してください。

5. 別表1～別表23までに掲げられている聖徳教育Ⅰ、Ⅱの内容は下表のとおりです。

聖徳教育Ⅰ	シリーズコンサート、アセンブリー、文化講演会
聖徳教育Ⅱ	海外研修※

※人間栄養学部はテーブルマナーも加わります。

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	幼一免	幼二有	小二有	履修期 3 春	履修期 3 秋	履修期 4 春	履修期 4 秋	備考
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○				○	○	○	○	1. 幼稚園教員養成コースは、幼稚園教諭一種免許状取得が卒業要件なので、下記項目に従い履修すること。
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○				○	○	○	○	
学科必修科目	□	児童学概論		2	○				○				
	□	3年次ゼミ	演	2	○				○	○			
	□	卒業研究		3	○						○	○	
	□	キャリアデザインⅡ ☆	演	1	○				○	○	○	○	(1)幼稚園教員養成コース(幼稚園免許群)の編入学生は、卒業必修欄に○印を付された科目と7領域より1領域10単位必修。(計78単位)
コース必修科目	□	幼児と健康		1	○	○	A	A	○				
	□	幼児と環境		1	○	○	A	A		○			
	□	幼児と人間関係		1	○	○	A	A			○		
	□	幼児と言葉		1	○	○	A	A				○	
	□	音楽実技	実	2	○	○	○	○	○	○			
	□	幼児と音楽表現Ⅲ	実	2	○	○	○	○			○	○	(2)幼稚園教諭二種免許状を所有している人は、 1.全学共通科目2単位、学科必修科目8単位 2-1「幼二有」欄に○印の付された科目 2-2.A印を付された科目より2単位以上 2-3.B印を付された科目より二種免許取得時に修得していない科目を含み6単位以上 2-4.C印を付された科目より2単位以上 2-1～4の要件を含み、「幼一免」欄に○印と※印を付された科目の修得単位が合計20単位以上 3.7領域より1領域10単位必修。 4.上記1～3に加え、幼稚園教員養成コース及び他コースの専門科目から22単位以上履修し、計62単位以上単位を修得すること。 尚、履修すべき授業科目は幼稚園教諭一種免許状取得に必要な科目(別表9)と編入学前の学校の基礎資格及び単位修得証明書を参照のこと。
	□	幼児と音楽表現Ⅰ	演	1	○	○	A	A	○				
	□	幼児と音楽表現Ⅱ	演	1	○	○	A	A		○			
	□	幼児と造形表現Ⅰ	演	1	○	○	A	A	○				
	□	幼児と造形表現Ⅱ	演	1	○	○	A	A		○			
	□	幼児と身体表現Ⅰ	演	1	○	○	A	A	○				
	□	幼児と身体表現Ⅱ	演	1	○	○	A	A		○			
	□	保育内容総論	演	1	○	○	B	B	○				
	□	保育内容指導法Ⅰ(健康)	演	1	○	○	B	B	○				
	□	保育内容指導法Ⅱ(健康)	演	1	○	○	B	B		○			
	□	保育内容指導法Ⅲ(人間関係)	演	1	○	○	B	B	○				
	□	保育内容指導法Ⅳ(人間関係)	演	1	○	○	B	B		○			
	□	保育内容指導法Ⅴ(環境)	演	1	○	○	B	B	○				
	□	保育内容指導法Ⅵ(環境)	演	1	○	○	B	B		○			(3)小学校教諭二種免許状を所有している人は、 1.全学共通2単位・学科必修科目必修8単位 2-1.「小二有」欄に○印の付された科目 2-2.A印を付された科目より2単位以上 2-3.B印を付された科目より6単位以上 2-4.C印を付された科目より2単位以上必修。 2-1～4の条件を含み、「幼一免」欄に○印と※印を付された科目の修得単位が合計33単位以上 3.7領域より1領域10単位必修。 4.1～3に加え、幼稚園教員養成コース及び他コースの専門科目から9単位以上履修し、計62単位以上単位を修得すること。 尚、履修すべき授業科目は幼稚園教諭一種免許状取得に必要な科目(別表9)と編入学前の学校の基礎資格及び単位修得証明書を参照のこと。
	□	保育内容指導法Ⅶ(言葉)	演	1	○	○	B	B	○				
	□	保育内容指導法Ⅷ(言葉)	演	1	○	○	B	B		○			
	□	保育内容指導法Ⅸ(音楽表現)	演	1	○	○	B	B	○				
	□	保育内容指導法Ⅹ(音楽表現)	演	1	○	○	B	B		○			
	□	保育内容指導法ⅩⅠ(造形表現)	演	1	○	○	B	B	○				
	□	保育内容指導法ⅩⅡ(造形表現)	演	1	○	○	B	B		○			
	□	児童文化演習Ⅰ～1	演	1	○	○	○	○			○		
	□	児童文化演習Ⅰ～2	演	1	○	○	○	○				○	
	□	児童文化演習Ⅱ～1	演	1	○	○	○	○				○	
	□	教育原理		2	○	○	C	C	●	●			
	□	保育原理Ⅰ		2	○	○		○		○			
	□	教職入門		2	○	○			○				
	□	教育社会学		1	○	○	C		●	●			
	□	発達心理学		2	○	○	C	C	●	●			
	□	特別支援教育総論		2	○	○	○	○	○				
	□	保育・教育課程論		2	○	○					○		
	□	教育方法学		2	○	○		C	○				
	□	幼児理解,保育相談		2	○	○		○	○				
	□	教育相談		2	○	○			○				
	□	保育・教職実践演習(幼稚園)	演	2	○	○						○	
	□	幼児教育実習Ⅰ		1	○	○		○	○		○		
	□	幼児教育実習Ⅱ	実	2	○	○		○	○				(4)その他、前籍校での修得単位を個別に認定することがある。
	□	幼児教育実習Ⅲ	実	2	○	○		○			○		

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	幼一免	幼二有	小二有	履修期 3春	履修期 3秋	履修期 4春	履修期 4秋	備考
コース専門科目		【幼児教育指導法開発領域】											(5)編入学前に次の科目を履修していない人は、卒業必修科目とは別に、以下のとおり履修すること。 ・体育　2単位　⇒　基礎専門体育Ⅰ、Ⅱ ・外国語科目　2単位　⇒　英語Ⅰ、Ⅱ ・情報活用科目　2単位　⇒　情報活用演習（基礎・教職） ・日本国憲法　2単位　⇒　日本国憲法 2. 小一免と幼一免を両方取得する場合は、幼一免の必修科目である保育内容指導法Ⅰ～ⅩⅡのうち半数(6単位)は、小一免の必修科目である各教科教育法及び特別活動の指導法の単位取得をもって履修の免除することができる。ただし、保育士資格を取得する場合は、この限りでない。 3.各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。 ☆”キャリアデザインⅡ”履修登録は不要となります。
	□	幼児と自然体験		2							●	●	
	□	文芸創作演習		2							●	●	
	□	遊具と遊び		2							●	●	
	□	行事運営実践		2							●	●	
	□	危機管理演習		2							●	●	
		【乳児保育領域】											
	□	赤ちゃん学概論		2							●	●	
	□	現代保育課題研究		2							●	●	
	□	乳児保育の実践演習		2							●	●	
	□	乳児期とメディア		2							●	●	
	□	子育て支援と現代育児論		2							●	●	
		【音楽表現領域】											
	□	音遊び・手遊び		2							●	●	
	□	オペレッタ・ミュージカル		2							●	●	
	□	歌唱指導・わらべうた		2							●	●	
	□	ボディパーカッション・楽器遊び		2							●	●	
	□	リトミック		2							●	●	
		【造形表現領域】											
	□	立体表現		2							●	●	
	□	平面表現		2							●	●	
	□	造形表現デザイン		2							●	●	
	□	幼児と文化財		2							●	●	
	□	造形指導法		2							●	●	
		【インクルーシブ保育領域】											
	□	障害児・者の権利論		2							●	●	
	□	障害文化論		2							●	●	
	□	ライフステージ支援研究		2							●	●	
	□	医療・保育連携論		2							●	●	
	□	インクルーシブ保育研究		2							●	●	
		【多文化保育領域】											
	□	保育における多文化理解		2							●	●	
	□	世界の子どもの生活と文化		2							●	●	
	□	異文化間コミュニケーション論		2							●	●	
	□	保育における外国語活動		2							●	●	
	□	世界の就学前教育		2							●	●	
		【運動・健康領域】											
	□	子どもの発達・発育と運動論		2							●	●	
	□	運動遊び研究		2							●	●	
	□	遊具での運動遊びと安全		2							●	●	
	□	子どもの自然活動基礎論		2							●	●	
	□	運動行事研究		2							●	●	
計				128	78								

【授業の方法】 演:演習　実:実験・実習　無印:講義をさす。
【履修期】 履修期の○印は開講時期をさす。

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	保育士	履修期 3春	履修期 3秋	履修期 4春	履修期 4秋	備考
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○		○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○		○	○	○	○	☆”キャリアデザインⅡ”履修登録は不要となります。
	□	小笠原流礼法基礎講座		2	○	○			○		
学科必修科目	□	児童学概論		2	○		○				
	□	3年次ゼミ	演	2	○		○	○			
	□	卒業研究		3	○				○	○	
	□	キャリアデザインⅡ　☆	演	1	○		○	○	○	○	
コース必修科目	□	子ども家庭福祉		2	○	○	○				1.保育士養成コースは、保育士資格取得が卒業要件であるから、下記項目に従い履修すること。
	□	社会福祉学Ⅰ		2	○	○	○				
	□	社会的養護Ⅰ		2	○	○	○				
	□	社会的養護Ⅱ	演	1	○	○	○				
	□	保育の心理学		2	○	○	○				2. 保育士養成コースの編入学生は、卒業必修欄に○印を付された科目と7領域より1領域10単位必修。(計92単位)
	□	子どもの理解と援助		1	○	○			○		
	□	子どもの保健		2	○	○	○				
	□	子どもの健康と安全		1	○	○			○		
	□	子どもの食と栄養	演	2	○	○			○		
	□	子ども家庭支援の心理学		2	○	○			○		3.保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)または保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組み合わせを選択すること。
	□	子ども家庭支援論		2	○	○			○		
	□	子育て支援		1	○	○			○		
	□	保育・教育課程論		2	○	○			○		
	□	乳児保育Ⅰ		2	○	○			○		
	□	乳児保育Ⅱ		1	○	○			○		4.編入学前に次の科目を履修していない人は、以下のとおり履修すること。
	□	障害児保育		2	○	○			○		
	□	教職入門		2	○	○		○			・体育　2単位　⇒　基礎専門体育Ⅰ
	□	教育原理		2	○	○	○				及び　基礎専門体育Ⅱ
	□	保育原理Ⅰ		2	○	○		○			・外国語科目　2単位　⇒　英語Ⅰ、Ⅱ
	□	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2	○	○		○			・日本国憲法　2単位
	□	保育実習Ⅰ(施設)	実	2	○	○		○			
	□	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2	△	△			○		5.各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。
	□	保育実習Ⅲ(施設)	実	2	△	△			○		
	□	保育実習指導Ⅰ	演	2	○	○	○	○			
	□	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1	△	△			○		
	□	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1	△	△			○		
	□	音楽実技Ⅰ	実	2	○	○	○	○			
	□	幼児と音楽表現Ⅲ	実	2	○	○			○	○	
	□	幼児と音楽表現Ⅰ	演	1	○	○	○				
	□	幼児と音楽表現Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	幼児と造形表現Ⅰ	演	1	○	○	○				
	□	幼児と造形表現Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	幼児と身体表現Ⅰ	演	1	○	○	○				
	□	幼児と身体表現Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	保育内容総論	演	1	○	○	○				
	□	保育内容指導法Ⅰ(健康)	演	1	○	○	○				
	□	保育内容指導法Ⅱ(健康)	演	1	○	○		○			
	□	保育内容指導法Ⅲ(人間関係)	演	1	○	○	○				
	□	保育内容指導法Ⅳ(人間関係)	演	1	○	○		○			
	□	保育内容指導法Ⅴ(環境)	演	1	○	○	○				
	□	保育内容指導法Ⅵ(環境)	演	1	○	○		○			

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	保育士	履修期 3 春	履修期 3 秋	履修期 4 春	履修期 4 秋	備考
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅶ(言葉)	演	1	○	○	○				
	□	保育内容指導法Ⅷ(言葉)	演	1	○	○		○			
	□	保育内容指導法Ⅸ(音楽表現)	演	1	○	○	○				
	□	保育内容指導法Ⅹ(音楽表現)	演	1	○	○		○			
	□	保育内容指導法ⅩⅠ(造形表現)	演	1	○	○	○				
	□	保育内容指導法ⅩⅡ(造形表現)	演	1	○	○		○			
	□	保育・教職実践演習(幼稚園)	演	2	○	○				○	
	□	児童文化演習Ⅰ～1	演	1	○	○			○		
	□	児童文化演習Ⅰ～2	演	1	○	○			○		
	□	児童文化演習Ⅱ～1	演	1	○	○				○	
コース専門科目		【医療保育領域】									
	□	医療保育概論		2					●	●	
	□	保育士に必要な医学的知識		2					●	●	
	□	病棟保育の実践		2					●	●	
	□	病児保育の実践		2					●	●	
	□	医療保育とセーフティマネジメント		2					●	●	
		【乳児保育領域】									
	□	赤ちゃん学概論		2					●	●	
	□	現代保育課題研究		2					●	●	
	□	乳児保育の実践演習		2					●	●	
	□	乳児期とメディア		2					●	●	
	□	子育て支援と現代育児論		2					●	●	
		【音楽表現領域】									
	□	音遊び・手遊び		2					●	●	
	□	オペレッタ・ミュージカル		2					●	●	
	□	歌唱指導・わらべうた		2					●	●	
	□	ボディパーカッション・楽器遊び		2					●	●	
	□	リトミック		2					●	●	
		【造形表現領域】									
	□	立体表現		2					●	●	
	□	平面表現		2					●	●	
	□	造形表現デザイン		2					●	●	
	□	幼児と文化財		2					●	●	
	□	造形指導法		2					●	●	
		【インクルーシブ保育領域】									
	□	障害児・者の権利論		2					●	●	
	□	障害文化論		2					●	●	
	□	ライフステージ支援研究		2					●	●	
	□	医療・保育連携論		2					●	●	
	□	インクルーシブ保育研究		2					●	●	
		【多文化保育領域】									
	□	保育における多文化理解		2					●	●	
	□	世界の子どもの生活と文化		2					●	●	
	□	異文化間コミュニケーション論		2					●	●	
	□	保育における外国語活動		2					●	●	
	□	世界の就学前教育		2					●	●	
		【運動・健康領域】									
	□	子どもの発育・発達と運動論		2					●	●	
	□	運動遊び研究		2					●	●	
	□	遊具での運動遊びと安全		2					●	●	
	□	子どもの自然活動基礎論		2					●	●	
	□	運動行事研究		2					●	●	
計				145	92						

【授業の方法】 演:演習　実:実験・実習　無印:講義をさす。
【履修期】 履修期の○印は開講時期をさす。

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	小二有	幼二有	履修期 3春	履修期 3秋	履修期 4春	履修期 4秋	備考
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○				○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○				○	○	○	○	1. 小学校教員養成コースは、小学校教諭一種免許状取得が卒業要件なので、下記項目に従い履修すること。
学科共通科目	□	教育学研究入門	演	2	○					○			
	□	3年次ゼミ	演	2	○				○	○			
	□	卒業研究		3	○						○	○	(1)小学校教員養成コースの編入学生は、卒業必修欄に○印を付された科目と10専修より1専修10単位必修。(計91単位)
	□	キャリアデザインⅡ ☆	演	1	○				○	○	○	○	
コース必修科目	□	初等教科研究・国語(書写を含む)		2	○	○	A	A	○				
	□	初等教科研究・社会		1	○	○	A	A	○				
	□	初等教科研究・算数		2	○	○	A	A		○			(2)小学校教諭二種免許状を所有している人は、 1.全学共通科目2単位、学科共通科目8単位 2-1.「小二有」欄に○印の付された科目 2-2.A印を付された科目より2単位以上 2-3.B印を付された科目より二種免許取得時に修得していない科目を含み6単位以上 2-4.C印を付された科目より2単位以上 2-1～4.の要件を含み、「小一免」欄に○印の修得単位が合計23単位以上 3.10専修より1専修10単位 4.上記1～3に加え、小学校教員養成コース及び他コースの専門科目から22単位以上履修し、計65単位以上単位を修得すること。 尚、履修すべき授業科目は小学校教諭一種免許状取得に必要な科目(別表8)と編入学前の学校の基礎資格及び単位修得証明書を参照のこと。
	□	初等教科研究・理科		1	○	○	A	A		○			
	□	初等教科研究・生活		2	○	○	A	A			○		
	□	初等教科研究・音楽実技Ⅰ	実	2	○	○	○	○	○	○			
	□	初等教科研究・音楽実技Ⅱ	実	2	○	○	○	○			○	○	
	□	初等教科研究・音楽理論Ⅰ	演	1	○	○	A	A	○				
	□	初等教科研究・音楽理論Ⅱ	演	1	○	○	A	A		○			
	□	初等教科研究・図画工作Ⅰ	演	1	○	○	A	A	○				
	□	初等教科研究・図画工作Ⅱ	演	1	○	○	A	A		○			
	□	初等教科研究・家庭		1	○	○	A	A		○			
	□	初等教科研究・体育Ⅰ	演	1	○	○	A	A	○				
	□	初等教科研究・体育Ⅱ	演	1	○	○	A	A		○			
	□	初等教科研究・外国語		1	○	○	○	○		○			
	□	国語科教育法Ⅰ	演	1	○	○	B	○	○				
	□	国語科教育法Ⅱ	演	1	○	○	B	○		○			
	□	社会科教育法	演	2	○	○	B	○		○			(3)幼稚園教諭二種免許状を所有している人は、 1.全学共通科目2単位、学科共通科目8単位 2-1.「幼二有」欄に○印の付された科目 2-2.A印を付された科目より5単位以上 2-1～2.の条件を含み、「小一免」欄に○印の授業科目の修得単位が合計59単位以上 3.10専修より1専修10単位必修。 4.上記1～3の条件を含み計65単位以上単位を修得すること。 尚、履修すべき授業科目は小学校教諭一種免許状取得に必要な科目(別表8)と編入学前の学校の基礎資格及び単位修得証明書を参照のこと。
	□	算数科教育法Ⅰ	演	1	○	○	B	○	○				
	□	算数科教育法Ⅱ	演	1	○	○	B	○		○			
	□	理科教育法	演	2	○	○	B	○	○				
	□	生活科教育法	演	2	○	○	B	○				○	
	□	音楽科教育法	演	2	○	○	B	○	○				
	□	図画工作科教育法	演	2	○	○	B	○		○			
	□	家庭科教育法	演	2	○	○	B	○	○				
	□	体育科教育法	演	2	○	○	B	○		○			
	□	外国語教育法	演	2	○	○	○	○			○		
	□	教職入門		2	○	○		○		○			
	□	特別支援教育総論		2	○	○	○	○	○				
	□	教育原理		2	○	○	C	○	●	●			
	□	教育心理学		2	○	○	C	○	●	●			(4)その他、前籍校での修得単位を個別に認定することがある。
	□	教育社会学		1	○	○	C		●	●			
	□	教育課程論		2	○	○	C	○	○				
	□	道徳教育の指導法		2	○	○	○	○			●	●	
	□	総合的な学習の時間の指導法		2	○	○	○	○				○	
	□	特別活動の指導法		1	○	○		○		○			
	□	教育方法学		2	○	○		○	○				
	□	生徒指導(進路指導を含む)		2	○	○		○		○			
	□	教育相談		2	○	○		○	○				
	□	教職実践演習(小)	演	2	○	○		○				○	
	□	初等教育実習Ⅰ		1	○	○		○	○		○		
	□	初等教育実習Ⅱ	実	4	○	○		○		○		○	
	□	介護体験実習	実	1	○	○		○	○				

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	小二有	幼二有	履修期 3 春	履修期 3 秋	履修期 4 春	履修期 4 秋	備考
コース専門科目		【学校教育実践専修】											
	□	現代教育課題論		2					●	●			
	□	カリキュラムマネジメント論		2							●	●	(5)編入学前に次の科目を履修していない人は、卒業必修科目とは別に、以下のとおり履修すること。
	□	生徒指導・教育相談演習		2							●	●	・体育　2単位　⇒　スポーツと健康(小教)Ⅰ、Ⅱ
	□	学級経営論		2							●	●	・外国語科目　2単位　⇒　英語Ⅰ、Ⅱ
	□	カリキュラムデザイン演習		2							●	●	・情報活用科目　2単位　⇒　情報活用演習(基礎・教職)
		【英語教育専修】											・日本国憲法　2単位　⇒　日本国憲法
	□	英語教育教材づくり論		2							●	●	
	□	英語教育評価論		2							●	●	
	□	異文化・国際理解教育		2							●	●	
	□	ストーリーテリング		2							●	●	
	□	英語科実践場面演習		2							●	●	
		【国語専修】											
	□	現代文学概論		2							●	●	
	□	古典文学概論		2							●	●	2. 各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。
	□	日本語学概論		2							●	●	
	□	日本語表現概論		2							●	●	
	□	国語科実践場面演習		2							●	●	
		【社会専修】											
	□	地理学		2							●	●	
	□	歴史学		2							●	●	☆”キャリアデザインⅡ”履修登録は不要となります。
	□	政治学		2							●	●	
	□	社会学		2							●	●	
	□	社会科実践場面演習		2							●	●	
		【算数・数学専修】											
	□	初等代数学		2							●	●	
	□	初等幾何学		2							●	●	
	□	初等解析学		2	1						●	●	
	□	基礎確率・統計		2	専						●	●	
	□	算数科実践場面演習		2	修						●	●	
		【理科専修】			10								
	□	エネルギー		2	単						●	●	
	□	粒子		2	位						●	●	
	□	生命		2	必						●	●	
	□	地球		2	修						●	●	
	□	理科実践場面演習		2							●	●	
		【音楽専修】											
	□	ソルフェージュ		2							●	●	
	□	歌唱法基礎演習		2							●	●	
	□	合奏		2							●	●	
	□	音楽科教育内容研究		2							●	●	
	□	音楽科実践場面演習		2							●	●	
		【家庭専修】											
	□	ライフデザイン		2							●	●	
	□	食生活学		2							●	●	
	□	人間環境学		2							●	●	
	□	消費生活と環境		2							●	●	
	□	家庭科実践場面演習		2							●	●	
		【図画工作・美術専修】											
	□	美術理論・美術史		2							●	●	
	□	絵画デザイン表現	演	2							●	●	
	□	立体表現	演	2							●	●	
	□	工芸	演	2							●	●	
	□	図画工作科・美術科実践場面演習	演	2							●	●	
		【体育専修】											
	□	運動スポーツ基礎理論		2							●	●	
	□	学校保健		2							●	●	
	□	運動生理学		2							●	●	
	□	体育原理		2							●	●	
	□	体育科実践場面演習		2							●	●	
計				177	91								

【授業の方法】 演:演習　実:実験・実習　無印:講義をさす。
【履修期】 履修期の○印は開講時期をさす。

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	幼一免	小二有	幼二有	履修期 3 春	履修期 3 秋	履修期 4 春	履修期 4 秋	備考
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○					○	○	○	○	1. 特別支援教育コースは、小学校教諭一種免許状または幼稚園教諭一種免許状の取得が卒業要件なので、どちらかを選択して下記項目に従い履修すること。
全学共通	□	聖徳教育Ⅱ		1	○					○	○	○	○	
学科共通科目	□	教育学研究入門	演	2	○						○			
学科共通科目	□	3年次ゼミ	演	2	○					○	○			
学科共通科目	□	卒業研究		3	○							○	○	
学科共通科目	□	キャリアデザインⅡ　☆	演	1	○					○	○	○	○	(1)特別支援教育コースの編入学生は、卒業必修欄に○印を付された科目に加えて小学校教諭一種免許状取得者は※印の科目、幼稚園教諭一種免許状取得者は★印が必修。(計99単位)
コース必修科目	□	初等教科研究・国語(書写を含む)		2	※	○		A	A	○				(2)小学校一種免許状を取得する人で小学校教諭二種免許状を所有している人は、
コース必修科目	□	初等教科研究・社会		1	※	○		A	A	○				1.全学共通科目2単位、学科共通科目8単位
コース必修科目	□	初等教科研究・算数		2	※	○		A	A		○			2-1.「小二有」欄に○印の付された科目
コース必修科目	□	初等教科研究・理科		1	※	○		A	A		○			2-2.A印を付された科目より2単位以上
コース必修科目	□	初等教科研究・生活		2	※	○		A	A			○		2-3.B印を付された科目より二種免許取得時に修得していない科目を含み6単位以上
コース必修科目	□	幼児と健康		1	★		○	A	○	○				2-4.C印を付された科目より2単位以上
コース必修科目	□	幼児と環境		1	★		○	A	○		○			2-1～4.の要件を含み、「小一免」欄に○印の修得単位が合計23単位以上
コース必修科目	□	幼児と人間関係		1	★		○	A	○			○		3.上記1～2に加え、特別支援教育専門科目を含み、計65単位以上単位を修得すること。
コース必修科目	□	幼児と言葉		1	★		○	A	○				○	尚、履修すべき授業科目は小学校教諭一種免許状取得に必要な科目(別表8)と編入学前の学校の基礎資格及び単位修得証明書を参照のこと。
コース必修科目	□	初等教科研究・音楽実技Ⅰ	演	2	※	○		○	○	○	○			
コース必修科目	□	初等教科研究・音楽実技Ⅱ	演	2	※	○		○	○			○	○	
コース必修科目	□	音楽実技	実	2	★		○	○	○	○	○			
コース必修科目	□	幼児と音楽表現Ⅲ	実	2	★		○	○	○			○	○	
コース必修科目	□	初等教科研究・音楽理論Ⅰ	演	1	※	○		A	A	○				
コース必修科目	□	初等教科研究・音楽理論Ⅱ	演	1	※	○		A	A		○			
コース必修科目	□	幼児と音楽表現Ⅰ	演	1	★		○	A	A	○				
コース必修科目	□	幼児と音楽表現Ⅱ	演	1	★		○	A	A		○			
コース必修科目	□	初等教科研究・図画工作Ⅰ	演	1	※	○		A	A	○				
コース必修科目	□	初等教科研究・図画工作Ⅱ	演	1	※	○		A	A		○			
コース必修科目	□	幼児と造形表現Ⅰ	演	1	★		○	A	A	○				
コース必修科目	□	幼児と造形表現Ⅱ	演	1	★		○	A	A		○			
コース必修科目	□	初等教科研究・家庭		1	※	○		A	A		○			
コース必修科目	□	初等教科研究・体育Ⅰ	演	1	※	○		A	A	○				
コース必修科目	□	初等教科研究・体育Ⅱ	演	1	※	○		A	A		○			
コース必修科目	□	幼児と身体表現Ⅰ	演	1	★		○		A					
コース必修科目	□	幼児と身体表現Ⅱ	演	1	★		○		A					
コース必修科目	□	初等教科研究・外国語		1	※	○		○	○		○			
コース必修科目	□	国語科教育法Ⅰ	演	1	※	○		B		○				(3)幼稚園教諭一種免許状を取得する人で幼稚園教諭二種免許状を所有している人は、
コース必修科目	□	国語科教育法Ⅱ	演	1	※	○		B			○			1.全学共通科目2単位、学科必修科目8単位
コース必修科目	□	社会科教育法	演	2	※	○		B			○			2-1.「幼二有」欄に○印の付された科目
コース必修科目	□	算数科教育法Ⅰ	演	1	※	○		B		○				2-2.A印を付された科目より2単位以上
コース必修科目	□	算数科教育法Ⅱ	演	1	※	○		B			○			2-3.D印を付された科目より二種免許取得時に修得していない科目を含み6単位以上
コース必修科目	□	理科教育法	演	2	※	○		B		○				2-4.E印を付された科目より2単位以上
コース必修科目	□	生活科教育法	演	2	※	○		B					○	2-1～4.の条件を含み、「幼一免」欄に○印の授業科目の修得単位が合計20単位以上
コース必修科目	□	音楽科教育法	演	2	※	○		B		○				4.上記1～2の条件及び特別支援教育コース及び他コースの専門科目を含み計62単位以上単位を修得すること。
コース必修科目	□	図画工作科教育法	演	2	※	○		B			○			尚、履修すべき授業科目は幼稚園教諭一種免許状取得二必要な科目(別表9))と編入学前の学校の基礎資格及び単位修得証明書を参照のこと。
コース必修科目	□	家庭科教育法	演	2	※	○		B		○				
コース必修科目	□	体育科教育法	演	2	※	○		B			○			
コース必修科目	□	外国語教育法	演	2	※	○		○				○		(4)その他、前籍校での修得単位を個別に認定することがある。
コース必修科目	□	保育内容総論	演	1	★		○		D	○				
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅰ(健康)	演	1	★		○		D	○				
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅱ(健康)	演	1	★		○		D		○			
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅲ(人間関係)	演	1	★		○		D	○				
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅳ(人間関係)	演	1	★		○		D		○			
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅴ(環境)	演	1	★		○		D	○				
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅵ(環境)	演	1	★		○		D		○			
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅶ(言葉)	演	1	★		○		D	○				
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅷ(言葉)	演	1	★		○		D		○			
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅸ(音楽表現)	演	1	★		○		D	○				
コース必修科目	□	保育内容指導法Ⅹ(音楽表現)	演	1	★		○		D		○			
コース必修科目	□	保育内容指導法ⅩⅠ(造形表現)	演	1	★		○		D	○				
コース必修科目	□	保育内容指導法ⅩⅡ(造形表現)	演	1	★		○		D		○			
コース必修科目	□	児童文化演習Ⅰ～1	演	1	★		○		○			○		
コース必修科目	□	児童文化演習Ⅰ～2	演	1	★		○		○				○	
コース必修科目	□	児童文化演習Ⅱ～1	演	1	★		○		○				○	

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	幼一免	小二有	幼二有	履修期 3 春	履修期 3 秋	履修期 4 春	履修期 4 秋	備考
コース必修科目	□	教職入門		2	○	○	○			●	●			
	□	特別支援教育総論		2	○	○	○	○	○	○				
	□	教育原理		2	○	○	○	C	E	●	●			
	□	保育原理Ⅰ		2	★		○	○			○			
	□	発達心理学		2	★		○		E	●	●			
	□	教育心理学		2	※	○		C		●	●			
	□	教育社会学		1	○	○	○	C	E	●	●			
	□	教育課程論		2	○	○		C		○				
	□	道徳教育の指導法		2	※	○		○				●	●	
	□	総合的な学習の時間の指導法		2	※	○		○					○	
	□	特別活動の指導法		1	※	○					○			
	□	教育方法学		2	○	○	○			○				
	□	生徒指導(進路指導を含む)		2	※	○					○			☆”キャリアデザインⅡ”履修登録は不要となります。
	□	教育相談		2	○	○	○			○				
	□	幼児理解、保育相談		2	★		○			○				
	□	教職実践演習(小)	演	2	※	○	○						○	
	□	教職実践演習(幼)	演	2	★	○		○					○	
	□	初等教育実習Ⅰ		1	※	○				○		○		
	□	初等教育実習Ⅱ	実	4	※	○					○		○	
	□	介護体験実習	実	1	※	○				○				
	□	幼児教育実習Ⅰ		1	★		○			○		○		
	□	幼児教育実習Ⅱ	実	2	★		○			○				
	□	幼児教育実習Ⅲ	実	2	★		○					○		
特別支援教育専門科目	□	障害者教育論		2	○					○				
	□	知的障害者の教育		2	○					○				
	□	肢体不自由者の教育		2	○					○				
	□	病弱者の教育		2	○						○			
	□	発達障害者の教育		1	○						○			
	□	インクルーシブ教育論		2	○						●	●		
	□	視覚障害者の教育		1	原則として全て履修					○				
	□	視覚障害者の心理・生理・病理		1						○				
	□	聴覚障害者の教育		1							○			
	□	聴覚障害者の心理・生理・病理		1							○			
	□	重複障害者の教育		1							○			【特別支援学校教育実習について】 実習時期は4年秋学期となります。実習事前・事後指導は3年春学期～4年秋学期までの期間で実施します。
	□	重複障害者の心理・生理・病理		1							○			
	□	発達障害者の心理・生理・病理		1							○			
	□	知的障害者の心理		2						○				
	□	知的障害者の生理・病理		2							○			
	□	肢体不自由者の心理		2						○				
	□	肢体不自由者の生理・病理		2						○				
	□	病弱者の心理		2						○				左の△印の科目は選択科目。
	□	病弱者の生理・病理		2							○			
	□	特別支援教育教材・教具制作演習△		1							○			
	□	脳科学・遺伝学からみた特別支援教育△		2								○		
	□	特別支援学校教育実習	実	3						○	○	○	○	
計				159										

【授業の方法】 演:演習　実:実験・実習　無印:講義をさす。
【履修期】 履修期の○印は開講時期をさす。

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	認定心理士	ピアヘルパー	履修期 3 春	履修期 3 秋	履修期 4 春	履修期 4 秋	備考
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○			○	○	○	○	1. 児童心理コースの編入学生は、卒業必修欄に○印を付された科目と同コース専門科目から30単位履修すること。また、加えて同コース及び他コースの専門科目から22単位以上履修し、計62単位以上単位を修得すること。
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○			○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2								
学科必修科目	□	児童学概論		2	○			○				
	□	3年次ゼミ	演	2	○			○	○			
	□	卒業研究ゼミ		3	○	○				○	○	
	□	キャリアデザインⅡ	演	1	○			○	○	○	○	
コース専門科目	□	心理学概論		2	30単位選択必修	○		○				2. 各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。
	□	心理学基礎実験Ⅰ	実	1		○		○				
	□	心理学基礎実験Ⅱ	実	1		○			○			
	□	心理統計法Ⅰ		2		○			○			
	□	心理統計法Ⅱ	演	1		○				○		
	□	心理学研究法Ⅰ	演	2		○		○				
	□	心理学研究法Ⅱ	演	2		○			○			
	□	心理検査法実習Ⅰ	演	1		○			○			ピアヘルパーは、※印より2科目必修
	□	心理検査法実習Ⅱ	演	2		○				○		
	□	乳幼児心理学		2		○		○				
	□	児童心理学		2		○	※	○				
	□	青年心理学		2		○	※	○				
	□	認知心理学		2		○		○				
	□	教育心理学		2		○	※		○			
	□	社会心理学		2		○			○			
	□	人格心理学		2		○		○				
	□	人間関係論		2		○	※		○			
	□	臨床心理学		2		○	※	○				
	□	児童精神医学		2			※			○		
	□	特別支援教育総論		2			※		○			
	□	カウンセリング心理学		2		○	○		○			
	□	心理療法面接実習Ⅰ	演	1		○	※		○			
	□	心理療法面接実習Ⅱ	演	1		○	○			○		
	□	家族心理学		2		○				○		
計					42							

【授業の方法】 演:演習　実:実験・実習　無印:講義をさす。

【履修期】 履修期の○印は開講時期をさす。

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修期 3 春	履修期 3 秋	履修期 4 春	履修期 4 秋	備考
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○	○	○	○	○	1. 児童文化コースの編入学生は卒業必修欄に○印を付された科目に加えて、他コースの専門科目を16単位以上履修し、計62単位以上単位を修得すること。
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○	○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2						
学科必修科目	□	児童学概論		2	○	○				
	□	3年次ゼミ	演	2	○	○	○			
	□	卒業研究ゼミ		3	○			○	○	
	□	キャリアデザインⅡ	演	1	○	○	○	○	○	
コース必修科目	□	野外活動論		2	○	○				
	□	生涯学習とボランティア活動		2	○	○				
	□	子どものための地域活動	演	2	○		○			
	□	レクリエーション基礎演習	演	1	○	○				
	□	生涯学習論		2	○				○	
	□	こどもビジネスの世界	演	2	○	○				
	□	児童文化概論		2	○	○				2. 各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。
	□	絵本		2	○	○				
	□	昔話・わらべうた		2	○		○			
	□	伝承遊び	演	1	○		○			
	□	児童文化実習	実	2	○	○	○			
	□	児童文学		2	○		○			
	□	玩具・遊具		2	○			○		
	□	造形ワークショップ	演	1	○	○				
	□	絵画表現基礎		2	○			○		
	□	写真・映像表現	演	1	○				○	
	□	マンガ・アニメ論Ⅰ		2	○				○	
	□	リズム遊び	演	1	○		○			
	□	身体とリズム	演	1	○	○				
	□	児童文化実践演習	演	2	○				○	
	□	舞台芸術演習	演	1	★			●		★の科目から2科目以上を選択履修すること。
	□	子どものための演奏	演	1	★			●		
	□	子どもとことば		1	★			●		
	□	マンガ・アニメ論Ⅱ	演	1	★			●		
選択科目	□	レクリエーション概論		2						レクリエーションインストラクター科目
	□	レクリエーション実習Ⅰ	実	1						レクリエーションインストラクター科目
	□	レクリエーション事業参加		1						レクリエーションインストラクター科目
計					48					

【授業の方法】 演:演習　実:実験・実習　無印:講義をさす。

【履修期】 履修期の○印は開講時期をさす。

児童学科　スポーツ健康コース　専門教育科目　　別表7

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	JS指	健運指	PS指	3年 春	3年 秋	4年 春	4年 秋	備考
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○				○	○	○		1. 各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。 ☆"キャリアデザインⅡ"は履修登録は不要となります。
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○				○	○	○		
学科共通科目	□	教育学研究入門	演	2	○					○			
	□	3年次ゼミ	演	2	○				○	○			
	□	卒業研究	演	3	○						○	○	
	□	キャリアデザインⅡ	演	1	○						○		
コース共通科目	□	スポーツ文化論		2	○	○	○			○			(体育原理)
	□	生涯スポーツ論		2	○	○		○	○				
	□	子どもの発育発達論と運動論	演	2	○	○			○				2. スポーツ健康コースの編入学生は卒業必修欄に○印を付された科目に加えて同コース選択必修科目から4単位履修すること。また、加えて同コース及び他コースの専門科目から22単位以上履修し、計62単位以上単位を修得すること。
	□	スポーツコーチング論		2	○	○		○		○			
	□	スポーツ基礎理論	演	2	○	○			○				
	□	スポーツ栄養学		2	○	○	○				○		
	□	スポーツ生理学		2	○	○	○			○			
	□	スポーツバイオメカニクス		2	○		○		○				
	□	スポーツ心理学		2	○	○	○					○	
	□	運動処方論	演	2	○	○	○				○		
	□	スポーツトレーニング	実	1	○	○	○			○			
	□	スポーツ医学	演	2	○	○	○					○	
	□	スポーツ現場実習Ⅰ	演	2	○	○				○			(初等教科研究・専門体育Ⅲ)
	□	スポーツ実技Ⅰ～1(ダンス)	実	1	○						○		
	□	健康管理論		2							○		(学校保健)
選択必修科目	□	スポーツ実技Ⅱ～1(陸上運動)	実	1	※1		○		○				※1より4科目以上選択必修
	□	スポーツ実技Ⅲ～1(体操・器械運動)	実	1	※1		○			○			
	□	スポーツ実技Ⅳ～1(水泳)	実	1	※1		○		○				
	□	スポーツ実技Ⅴ～1(球技)	実	1	※1				○				
	□	スポーツ実技Ⅵ～1(エアロビック・エクササイズ)	実	1	※1		○				○		
	□	レクリエーション実習Ⅰ(夏季野外スポーツ)	実	1	※1						○		
	□	レクリエーション実習Ⅱ(冬季野外スポーツ)	実	1	※1							○	
計				40									

【授業の方法】 演:演習　実:実験・実習　無印:講義をさす。
【履修期】 履修期の○印は開講時期をさす。
※ジュニアスポーツ指導員，および，健康運動実践指導者は，○印の科目を取得することによって
　資格取得のための受験資格が得られます。

※「初級パラスポーツ指導員」の資格取得を希望する場合は，上記表の○印の科目に加えて，
　「アダプテッドスポーツ論」，スポーツ実技Ⅷ(レクリエーショナルスポーツ)」を履修する必要があります。

免許法施行規則に定める科目等区分等			確認欄	授業科目	単位数	①免許なし	②小二免あり	③幼二免あり	備考
		国　語（書写を含む。）	□	初等教科研究・国語（書写を含む）	2	◎	A	A	1. 児童心理コースの学生は、※印の科目については次のように充当することができる。 カウンセリング心理学→教育相談 2. 編入学前に次の科目を履修していない人は、以下のとおり履修すること。 ・体育　2単位⇒　スポーツと健康（小教）Ⅰ、Ⅱ ・外国語科目　2単位　⇒　英語Ⅰ、Ⅱ ・情報活用科目　2単位　⇒　情報活用演習（基礎・教職） ・日本国憲法　2単位　⇒　日本国憲法
		社　会	□	初等教科研究・社会	1	◎	A	A	
		算　数	□	初等教科研究・算数	2	◎	A	A	
		理　科	□	初等教科研究・理科	1	◎	A	A	
		生　活	□	初等教科研究・生活	2	◎	A	A	
		音　楽	□	初等教科研究・音楽実技Ⅰ	2	◎	◎	◎	
			□	初等教科研究・音楽実技Ⅱ	2	◎	◎	◎	
			□	初等教科研究・音楽理論Ⅰ	1	◎	A	A	
			□	初等教科研究・音楽理論Ⅱ	1	◎	A	A	
		図画工作	□	初等教科研究・図画工作Ⅰ	1	◎	A	A	
			□	初等教科研究・図画工作Ⅱ	1	◎	A	A	
		家　庭	□	初等教科研究・家庭	1	◎	A	A	
		体　育	□	初等教科研究・体育Ⅰ	1	◎	A	A	
			□	初等教科研究・体育Ⅱ	1	◎	A	A	
		外国語	□	初等教科研究・外国語	1	◎	◎	◎	
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国　語（書写を含む。）	□	国語科教育法Ⅰ	1	◎	B	◎	
			□	国語科教育法Ⅱ	1	◎	B	◎	
		社　会	□	社会科教育法	2	◎	B	◎	
		算　数	□	算数科教育法Ⅰ	1	◎	B	◎	
			□	算数科教育法Ⅱ	1	◎	B	◎	
		理　科	□	理科教育法	2	◎	B	◎	
		生　活	□	生活科教育法	2	◎	B	◎	
		音　楽	□	音楽科教育法	2	◎	B	◎	
		図画工作	□	図画工作科教育法	2	◎	B	◎	
		家　庭	□	家庭科教育法	2	◎	B	◎	
		体　育	□	体育科教育法	2	◎	B	◎	
		外国語	□	外国語教育法	2	◎	◎	◎	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		□	教育原理	2	◎	C	◎	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		□	教職入門	2	◎		◎	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		□	教育社会学	1	◎	C		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		□	教育心理学	2	◎	C	◎	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		□	特別支援教育総論	2	◎	◎	◎	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		□	教育課程論	2	◎	C	◎	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法		□	道徳教育の指導法	2	◎	◎	◎	
	総合的な学習の時間の指導法		□	総合的な学習の時間の指導法	2	◎	◎	◎	
	特別活動の指導法		□	特別活動の指導法	1	◎		◎	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		□	教育方法学	2	◎		◎	
	生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		□	生徒指導（進路指導を含む）	2	◎		◎	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		□	教育相談　※	2	◎		◎	
教育実践に関する科目	教育実習		□	初等教育実習Ⅰ	1	◎		◎	
			□	初等教育実習Ⅱ	4	◎		◎	
	教職実践演習		□	教職実践演習（小）	2	◎		◎	
大学が独自に設定する科目			□	介護体験実習	1	◎		◎	

(1)小学校、幼稚園教諭のいずれの二種免許状も所有していない人は、①免許なし欄に◎印を付された科目すべて必修。

(2)小学校教諭二種免許状を所有している人は、開設授業科目について次のように履修すること。(②小二免あり欄参照)
1.◎印の付された科目はすべて必修。
2.A印を付された科目より2単位以上選択必修。
3.B印を付された科目より二種免許取得時に修得していない教科を含み6単位以上選択必修。
4.C印を付された科目より2単位以上選択必修。
5.1～4の条件を含み、上記すべての科目の修得単位が合計23単位以上になるように履修すること。(無印の科目も含む)

(3)幼稚園教諭二種免許状を所有している人は開設授業科目について次のように履修すること。(③幼二免あり欄参照)
1.◎印の付された科目はすべて必修。
2.A印を付された科目より5単位以上選択必修。
3.1～2の条件を含み、上記すべての科目の修得単位が合計59単位以上になるように履修すること。(無印の科目も含む)

幼稚園教諭一種免許状取得に必要な科目　　別表9

教科及び教職に関する科目及び必要な事項		確認欄	授業科目	単位数	①免許なし	②幼二免あり	③小二免あり	備考
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	□	幼児と健康	1	◎	A	A	1. 児童心理コースの学生は、◇印の科目について次のように充当することができます。カウンセリング心理学→教育相談 2. 編入学前に次の科目を履修していない人は、以下のとおり履修すること。 ・体育　2単位 ⇒ 基礎専門体育Ⅰ、Ⅱ ・外国語科目　2単位 ⇒ 英語Ⅰ、Ⅱ ・情報活用科目　2単位 ⇒ 情報活用演習（基礎・教職） ・日本国憲法　2単位 ⇒ 日本国憲法 3. 小一免と幼一免を両方取得する場合は、幼一免の必修科目である保育内容指導法Ⅰ～ⅩⅡのうち半数(6単位)は、小一免の必修科目である各教科教育法及び特別活動の指導法の単位取得をもって履修を免除することができる。ただし、保育士資格を取得する場合は、この限りでない。
		□	幼児と環境	1	◎	A	A	
		□	幼児と人間関係	1	◎	A	A	
		□	幼児と言葉	1	◎	A	A	
		□	音楽実技	2	◎	◎	◎	
		□	幼児と音楽表現Ⅲ	2	◎	◎	◎	
		□	幼児と音楽表現Ⅰ	1	◎	A	A	
		□	幼児と音楽表現Ⅱ	1	◎	A	A	
		□	幼児と造形表現Ⅰ	1	◎	A	A	
		□	幼児と造形表現Ⅱ	1	◎	A	A	
		□	幼児と身体表現Ⅰ	1	◎	A	A	
		□	幼児と身体表現Ⅱ	1	◎	A	A	
	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	□	保育内容総論	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅰ（健康）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅱ（健康）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅲ（人間関係）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅳ（人間関係）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅴ（環境）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅵ（環境）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅶ（言葉）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅷ（言葉）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅸ（音楽表現）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法Ⅹ（音楽表現）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法ⅩⅠ（造形表現）	1	◎	B	B	
		□	保育内容指導法ⅩⅡ（造形表現）	1	◎	B	B	
		□	児童文化演習Ⅰ～1	1	◎	◎	◎	
		□	児童文化演習Ⅰ～2	1	◎	◎	◎	
		□	児童文化演習Ⅱ～1	1	◎	◎	◎	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	□	教育原理	2	◎	C	C	
		□	保育原理Ⅰ	2	◎		◎	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	□	教職入門	2	◎			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	□	教育社会学	1	◎	C		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	□	発達心理学	2	◎	C	C	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	□	特別支援教育総論	2	◎	◎	◎	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	□	保育・教育課程論	2	◎			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	□	教育方法学	2	◎		C	
	幼児理解の理論及び方法	□	幼児理解,保育相談	2	◎		◎	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	□	教育相談　◇	2	◎			
教育実践に関する科目	教育実習	□	幼児教育実習Ⅰ	1	◎		◎	
		□	幼児教育実習Ⅱ	2	◎		◎	
		□	幼児教育実習Ⅲ	2	◎		◎	
	教職実践演習	□	教職実践演習（幼稚園）	2	◎			

(1)小学校、幼稚園教諭のいずれの免許状も所有していない人は、開設授業科目について次のように履修すること。(①免許なし欄参照)
1.◎印の付された科目はすべて履修。

(2)幼稚園教諭二種免許状を所有している人は、開設授業科目について次のように履修すること。(②幼二免あり欄参照)
1.◎印の付された科目はすべて必修。
2.A印を付された科目より2単位以上選択必修。
3.B印を付された科目より二種免許取得時に修得していない教科を含み6単位以上選択必修。
4.C印を付された科目より2単位以上選択必修。
5.1～4の条件を含み、上記すべての科目の修得単位が合計20単位以上になるように履修すること。(無印の科目も含む)

(3)小学校教諭二種免許状を所有している人は開設授業科目について次のように履修すること。(③小二免あり欄参照)
1.◎印の付された科目はすべて必修。
2.A印を付された科目より2単位以上選択必修。
3.B印を付された科目より6単位以上選択必修。
4.C印の付された科目より2単位以上選択必修。
5.1～4の条件を含み、上記すべての科目の修得単位が合計33単位以上になるように履修すること。(無印の科目も含む)

保育士資格の取得に必要な科目　　別表10

No.	確認欄	授業科目	単位数	備　考
1	□	小笠原流礼法基礎講座	2	
2	□	子ども家庭福祉	2	
3	□	社会福祉学Ⅰ	2	
4	□	社会的養護Ⅰ	2	
5	□	社会的養護Ⅱ	1	
6	□	保育の心理学	2	
7	□	子どもの理解と援助	1	
8	□	子どもの保健	2	
9	□	子どもの健康と安全	1	
10	□	子どもの食と栄養	2	
11	□	子ども家庭支援の心理学	2	
12	□	子ども家庭支援論	2	
13	□	子育て支援	1	
14	□	保育・教育課程論	2	
15	□	乳児保育Ⅰ	2	
16	□	乳児保育Ⅱ	1	
17	□	障害児保育	2	
18	□	教職入門	2	
19	□	教育原理	2	
20	□	保育原理Ⅰ	2	
21	□	保育実習Ⅰ(保育所)	2	1.☆保育実習Ⅱ(保育所)・☆保育実習指導Ⅱ(保育所)または★保育実習Ⅲ(施設)・★保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組み合わせを選択すること。 2. 編入学前に次の科目を履修していない人は、以下のとおり履修すること。 ・体育　2単位　⇒　基礎専門体育Ⅰ及び基礎専門体育Ⅱ ・外国語科目　2単位　⇒　英語Ⅰ、Ⅱ ・日本国憲法
22	□	保育実習Ⅰ(施設)	2	
23	□	保育実習Ⅱ(保育所)　☆	2	
24	□	保育実習Ⅲ(施設)　★	2	
25	□	保育実習指導Ⅰ	2	
26	□	保育実習指導Ⅱ(保育所)　☆	1	
27	□	保育実習指導Ⅲ(施設)　★	1	
28	□	音楽実技Ⅰ	2	
29	□	幼児と音楽表現Ⅲ	2	
30	□	幼児と音楽表現Ⅰ	1	
31	□	幼児と音楽表現Ⅱ	1	
32	□	幼児と造形表現Ⅰ	1	
33	□	幼児と造形表現Ⅱ	1	
34	□	幼児と身体表現Ⅰ	1	
35	□	幼児と身体表現Ⅱ	1	
36	□	保育内容総論	1	
37	□	保育内容指導法Ⅰ(健康)	1	
38	□	保育内容指導法Ⅱ(健康)	1	
39	□	保育内容指導法Ⅲ(人間関係)	1	
40	□	保育内容指導法Ⅳ(人間関係)	1	
41	□	保育内容指導法Ⅴ(環境)	1	
42	□	保育内容指導法Ⅵ(環境)	1	
43	□	保育内容指導法Ⅶ(言葉)	1	
44	□	保育内容指導法Ⅷ(言葉)	1	
45	□	保育内容指導法Ⅸ(音楽表現)	1	
46	□	保育内容指導法Ⅹ(音楽表現)	1	
47	□	保育内容指導法ⅩⅠ(造形表現)	1	
48	□	保育内容指導法ⅩⅡ(造形表現)	1	
49	□	教職実践演習(幼稚園)	2	
50	□	児童文化演習Ⅰ～1	1	
51	□	児童文化演習Ⅰ～2	1	
52	□	児童文化演習Ⅱ～1	1	
			72	

［特別支援学校教諭一種免許状関係科目］　　別表11

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	特支一免	履修年次				備考
					3春	3秋	4春	4秋	
	特別支援教育の基礎理論に関する科目								
□	障害者教育論		2	○	○				
	特別支援教育領域に関する科目								
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目								
□	知的障害者の心理		2	○	○				
□	知的障害者の生理・病理		2	○		○			
□	肢体不自由者の心理		2	○	○				
□	肢体不自由者の生理・病理		2	○	○				
□	病弱者の心理		2	○	○				
□	病弱者の生理・病理		2	○		○			
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目								
□	知的障害者の教育		2	○	○				
□	肢体不自由者の教育		2	○	○				
□	病弱者の教育		2	○		○			
	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目								
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目								
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目								
□	視覚障害者の教育		1	○	○				左記※印の２科目は、選択履修することが可能。ただし、特別支援学校教諭１種免許状取得の要件とはならない。 【特別支援学校教育実習について】 実習時期は４年秋学期となります。 実習事前・事後指導は３年春学期～４年秋学期までの期間で実施します。
□	視覚障害者の心理・生理・病理		1	○	○				
□	聴覚障害者の教育		1	○		○			
□	聴覚障害者の心理・生理・病理		1	○		○			
□	発達障害者の教育		1	○		○			
□	発達障害者の心理・生理・病理		1	○		○			
□	重複障害者の教育		1	○		○			
□	重複障害者の心理・生理・病理		1	○		○			
□	特別支援教育教材・教具制作演習※		1			○			
□	脳科学・遺伝学からみた特別支援教育※		2				○		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習								
□	特別支援学校教育実習	実	3	○	○	○	○	○	
計			34						

［注］1. 特別支援学校教諭一種免許状を取得する者は、特支一免欄に○印を付された科目を履修しなければならない。
2. 上記の科目は、卒業所要単位数には算入しない。
3. 授業の方法欄に演印を付された科目は演習科目、実印を付された科目は実習科目、無印は講義科目。
4. 履修年次は、障害児教育実習及び障害児教育実習の事前・事後指導は４年次とする。
5. 特別支援学校教諭一種免許状の課程履修は、原則として児童学科の学生のみを対象とする。
6. 原則として幼稚園教諭一種免許状または、小学校教諭一種免許状を取得する者を対象とする。

心理学科　専門教育科目　　**別表12**

○聖徳教育2単位、基礎科目22単位、専門科目26単位を満たし、計62単位以上修得すること。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	公認心理師	履修年次				備考
							3		4		
							春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○		○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○		○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2							
学部共通科目	□	法学		2				○			
	□	社会学		2			○				
	□	倫理学		2				○			
	□	環境論		2				○			
		小計		8							
基礎科目	□	心理学概論		4	○	○	○				
	□	心理学統計法		2	○	○	○				
	□	心理学統計法演習	演	2	○			○			
	□	データ解析		2	○				○		
	□	データ解析演習	演	2	○					○	
	□	心理学英語講読		2			○				
	□	心理学英語演習	演	2				○			
	□	心理学研究法		2	○	○	○				
	□	心理学調査法		2	○			○			
	□	心理学実験Ⅰ	実	1	○	○	○				オムニバス
	□	心理学実験Ⅱ	実	1	○	○		○			オムニバス
	□	心理的アセスメントⅠ		2	○	○			○		
	□	心理的アセスメントⅡ	実	2	○	○			○		
	□	心理学特講Ⅰ(環境心理学)		2				○			
	□	心理学特講Ⅱ		2			●	●	●	●	●春学期または秋学期のいずれかに配当される。開講時期が変更される場合があるため時間割を特に確認すること。
	□	心理学特講Ⅲ		2			●	●	●	●	
	□	心理学特講Ⅳ		2			●	●	●	●	
	□	心理学特講Ⅴ		1			●	●	●	●	
	□	心理学特講Ⅵ(心理学応用演習)		1				◎			◎集中
	□	心理学特講Ⅶ		1			●	●	●	●	
	□	心理学特講Ⅷ		1			●	●	●	●	
		小計		38	22	14					
専門科目	□	障害者・障害児心理学		2		○				○	
	□	学習・言語心理学		2	○	○		○			
	□	知覚・認知心理学		2	○	○		○			
	□	応用認知心理学		2					○		
	□	神経・生理心理学		2		○		○			
	□	心理学ゼミ	演	2	○		○				
	□	心理学特別ゼミ	演	2	○			○			
	□	卒業論文		4	○				○	○	
	□	心理学論文講読		2	○				○		
	□	心理学論文講読演習	演	2	○					○	
	□	臨床心理学概論		2	○	○	○				
	□	社会・集団・家族心理学Ⅰ		2	○	○	○				
	□	社会・集団・家族心理学Ⅱ		2	○	○	○				
	□	感情・人格心理学		2	○	○		○			
	□	発達心理学Ⅰ		2	○	○		○			
	□	精神疾患とその治療		2		○	○				
	□	健康・医療心理学		2		○		○			
	□	心理学史		2							
	□	人体の構造と機能及び疾病		2		○		○			
	□	公認心理師の職責		2		○		○			
	□	心理実習Ⅰ	実	1		○	◎	◎			◎通年集中
		小計		43	26	27					

心理学科　専門教育科目　　**別表12**

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	公認心理師	履修年次				備考
							3		4		
							春	秋	春	秋	
心理支援専修	□	カウンセリング特講		2						○	
	□	心理学的支援法		2		○		○			
	□	心理演習	演	2		○			○		
	□	心理実習Ⅱ	実	1		○			◎	◎	◎通年集中
		小計		7		5					
教育発達専修	□	教育・学校心理学		2		○		○			
	□	福祉心理学		2		○		○			
	□	教育心理学		2					○		
	□	発達心理学Ⅱ		2		○			○		
		小計		8		6					
危機管理専修	□	危機管理論		2				○			
	□	ストレス心理学		2					○		
	□	司法・犯罪心理学		2		○			○		
	□	関係行政論		2		○			○		
		小計		8		4					
家族支援専修	□	家族臨床心理学		2				○			
	□	老年心理学		2				○			
	□	ジェンダー論		2			○				
	□	家族心理学特講		2					○		
		小計		8							
産業組織専修	□	産業・組織心理学		2		○		○			
	□	人間関係論		2					○		
	□	社会心理学特講		2					○		
	□	メンタルヘルス論		2				○			
	□	消費者心理学		2						○	
		小計		10		2					
計				134	48	58					

【授業の方法】演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。
【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

社会福祉学科　社会福祉コース　専門教育科目(B類)

別表13

この学科の編入学生の卒業要件は、全学共通科目・学科必修科目31単位に加え、学科選択科目より33単位以上履修し、計64単位以上単位を修得すること。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	社会福祉士	精神保健福祉士	高一免(福祉)	保育士	養護教諭	履修年次				備考
											3 春	3 秋	4 春	4 秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○						○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○						○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2											
学科必修科目	□	社会福祉学Ⅰ(含職業指導)		2	○	○	○	○	○		○				
	□	諸外国の社会福祉Ⅰ		2	○			○			○				
	□	諸外国の社会福祉Ⅱ		2	○			○				○			
	□	社会学		2	○	○	○				○				
	□	社会福祉演習	演	2	○						○	○			
	□	卒業論文		3	○								○	○	
	□	社会調査法Ⅰ		2	○	○					○				
	□	社会調査法Ⅱ		2	○	○						○			
	□	児童福祉学Ⅰ		2	○	○		○	○		○				
	□	医学一般Ⅰ		2	○	○	○	○			○				
	□	医学一般Ⅱ		2	○	○	○	○				○			
	□	心理学		2	○	○	○				○				
	□	倫理学		2	○						○				
	□	法学		2	○							○			
学科選択科目	□	社会福祉学Ⅱ		2		○	○	○				○			
	□	社会保障論Ⅰ		2		○	○				○				
	□	社会保障論Ⅱ		2		○	○					○			
	□	保健医療制度論		2		○	○						○		
	□	医療ソーシャルワーク論		2										○	
	□	ソーシャルワークの基盤と専門職		2		○	○	○			○				
	□	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)		2		○		○				○			
	□	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		2		○	○	○			○				
	□	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		2		○	○					○			
	□	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ		2		○	○						○		
	□	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ		2		○	○							○	
	□	社会福祉援助技術総論Ⅰ		2				○			○				
	□	社会福祉援助技術総論Ⅱ		2				○				○			
	□	保育原理Ⅰ		2					○		○				
	□	保育者論		2					○		○				
	□	乳児保育Ⅰ		2					○			○			
	□	乳児保育Ⅱ	演	1					○				○		
	□	社会的養護Ⅰ		2					○			○			
	□	社会的養護Ⅱ	演	1					○				○		
	□	福祉計画論		2									○		
	□	社会福祉運営管理論		2		○								○	
	□	社会福祉行財政論		2									○		
	□	介護概論Ⅰ		2				○			○				
	□	介護概論Ⅱ		2								○			
	□	介護技術	演	1				○				○			
	□	児童福祉学Ⅱ		2		○						○			
	□	地域福祉論Ⅰ		2		○	○				○				
	□	地域福祉論Ⅱ		2		○	○					○			
	□	公的扶助論		2		○	○				○				
	□	障害福祉論Ⅰ		2		○	○	○			○				
	□	障害福祉論Ⅱ		2		○	○					○			
	□	障害児保育	演	2					○		○				
	□	高齢者福祉論Ⅰ		2		○		○			○				
	□	高齢者福祉論Ⅱ		2		○						○			
	□	就労支援論		2							○				
	□	更生保護制度論		2		○	○					○			
	□	精神保健福祉の原理Ⅰ		2			○				○				
	□	精神保健福祉の原理Ⅱ		2			○					○			
	□	精神障害リハビリテーション論		2			○						○		
	□	精神保健福祉制度論		2			○							○	
	□	ソーシャルワーク演習	演	1		○					○				
	□	社会福祉援助技術演習Ⅰ	演	1		○						○			
	□	社会福祉援助技術演習Ⅱ	演	2		○							◎		
	□	社会福祉援助技術演習Ⅲ	演	1		○								○	

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	社会福祉士	精神保健福祉士	高一免（福祉）	保育士	養護教諭	履修年次				備考
											3 春	3 秋	4 春	4 秋	
学科選択科目	□	社会福祉援助技術現場実習	実	6		○		○					○	○	
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1		○		○				○			
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ		1		○		○					○		
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ		1		○		○						○	
	□	精神保健福祉援助演習(基礎)	演	1			○				○				
	□	精神保健福祉援助演習Ⅰ	演	1			○					○			
	□	精神保健福祉援助演習Ⅱ	演	1			○						○		
	□	精神保健福祉援助演習Ⅲ	演	1			○						○		
	□	精神保健福祉援助実習	実	5			○					○	○		
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ		1			○					○			
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		1			○						○		
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		1			○							○	
	□	保育内容総論		2					○						
	□	保育内容指導法Ⅰ	演	1					○		○				健康
	□	保育内容指導法Ⅱ	演	1					○			○			健康
	□	保育内容指導法Ⅲ	演	1					○				○		人間関係
	□	保育内容指導法Ⅳ	演	1					○					○	人間関係
	□	保育内容指導法Ⅴ	演	1					○		○				環境
	□	保育内容指導法Ⅵ	演	1					○			○			環境
	□	保育内容指導法Ⅶ	演	1					○				○		言葉
	□	保育内容指導法Ⅷ	演	1					○					○	言葉
	□	保育内容指導法Ⅸ	演	1					○		○				音楽
	□	保育内容指導法Ⅹ	演	1					○			○			音楽
	□	保育内容指導法ⅩⅠ	演	1					○		○				造形
	□	保育内容指導法ⅩⅡ	演	1					○			○			造形
	□	保育課程論		2					○		○				
	□	子育て支援	演	1					○			○			
	□	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2					○			○			
	□	保育実習Ⅰ(施設)	実	2					○			○			
	□	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2					△				○		
	□	保育実習Ⅲ(施設)	実	2					▲				○		
	□	保育実習指導Ⅰ	演	1					○		○	○			
	□	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1					△				○		
	□	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1					▲				○		
	□	保育技能Ⅰ	実	2					○		○	○			音楽実技
	□	保育技能Ⅱ	実	2					○				○	○	音楽実技
	□	保育技能Ⅲ	演	1					○		○				音楽理論
	□	保育技能Ⅳ	演	1					○			○			音楽理論
	□	保育技能Ⅴ	演	1					○		○				図画工作
	□	保育技能Ⅵ	演	1					○			○			図画工作
	□	保育技能Ⅶ	演	1					○		○				専門体育
	□	保育技能Ⅷ	演	1					○			○			専門体育
	□	保育技能Ⅸ	演	1					○		○				児童文化
	□	保育技能Ⅹ	演	1					○			○			児童文化
	□	保育技能ⅩⅠ	演	1					○		○				児童文化
	□	保育実践演習	演	2					○					○	
	□	介護実習Ⅰ	実	2				○				○			
	□	こころとからだのしくみⅠ		2				○			○				
	□	こころとからだのしくみⅡ		2				○				○			
	□	精神医学		4			○				○	○			
	□	精神保健学Ⅰ		2			○				○				
	□	精神保健学Ⅱ		2			○					○			
	□	子どもの保健		2					○		○				
	□	子どもの健康と安全	実	1					○		○				
	□	養護概説		2						○	○				
	□	学校保健Ⅰ		2						○	○				
	□	学校保健Ⅱ		2						○			○		
	□	健康相談活動		2						○		○			
	□	健康科学		2						○		○			
	□	衛生学		2						○	○				
	□	公衆衛生学		2						○		○			
	□	免疫学		2						○			○		
	□	解剖生理学		2						○	○				
	□	基礎看護		2						○	○				
	□	小児看護		2						○		○			
	□	成人看護		2						○		○			
	□	学校救急看護		2						○		○			
	□	精神看護		2						○		○			
	□	看護実習	実	1						○	○	○			
	□	精神保健		2						○		○			
	□	母性保健		2						○		○			

社会福祉学科　社会福祉コース　専門教育科目(B類)

別表13

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	社会福祉士	精神保健福祉士	高一免(福祉)	保育士	養護教諭	履修年次				備考
											3 春	3 秋	4 春	4 秋	
学科選択科目	□	保育の心理学		2					○			○			
	□	子ども家庭支援の心理学	演	2					○				○		
	□	子どもの理解と援助	演	1					○			○			
	□	発達心理学Ⅰ		2								○			★
	□	発達心理学Ⅱ		2									○		
	□	教育心理学		2									○		★
	□	家族援助論		2					○		○				
	□	栄養学		2						○		○			
	□	食品学		2						○		○			
	□	子どもの食と栄養	演	2					○		○				
	□	権利擁護と成年後見制度		2		○	○					○			
	□	教育原理		2					○				○		★
	□	環境論		2										○	
	□	社会福祉学特論Ⅰ		2								○			
	□	社会福祉学特論Ⅱ		2										○	
	□	社会福祉学特論Ⅲ		2									○		
				260	31	72	70	40	70	37					

【授業の方法】演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。◎印は開講時期に週2コマの授業があることをさす。

1.社会福祉士受験資格を取得しようとする者は、卒業要件に加えて社会福祉士欄に○印の付いている科目をすべて履修すること。

2.精神保健福祉士受験資格を取得しようとする者は、卒業要件に加えて精神保健福祉士欄に○印が付いている科目をすべて履修すること。

3. 高等学校教諭一種免許状(福祉)を取得しようとする者は、卒業要件に加えて高免福祉欄に○印が付いている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。

4.保育士の資格を取得しようとする者は、
(1)卒業要件に加えて保育士欄に○印がついている科目をすべて
(2)△保育実習Ⅱ(保育所)・△保育実習指導Ⅱ(保育所)または▲保育実習Ⅲ(施設)・▲保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組み合わせ
(3)全学共通科目の「小笠原流礼法基礎講座」を履修すること
また、編入前の学校等において、英語2単位、体育2単位を履修していない場合は「英語Ⅰ」・「英語Ⅱ」・「基礎専門体育Ⅰ」・「基礎専門体育Ⅱ」を履修すること。

5. 養護教諭一種免許状を取得しようとする者は、卒業要件に加えて養護教諭欄に○印がついている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。

6. 備考欄の★の科目は、教員免許状を取得する場合、別表34において発達心理学Ⅰ＝発達心理学、教育心理学＝教育心理学、教育原理＝教育基礎論の単位に充当する。

7.各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。

この学科の編入学生の卒業要件は、聖徳教育科目・卒業必修科目31単位に加え、その他の科目より33単位以上履修し、計64単位以上単位を修得すること。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	介護福祉士	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	養護教諭	履修年次				備考
											3		4		
											春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○						○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○						○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2											
学科必修科目	□	社会福祉学Ⅰ(含職業指導)		2	○		○	○	○		○				
	□	諸外国の社会福祉Ⅰ		2	○				○		○				
	□	諸外国の社会福祉Ⅱ		2	○				○			○			
	□	社会学		2	○	○	○	○			○				
	□	社会福祉演習(養護・保育演習含む)	演	2	○						○	○			
	□	卒業論文		3	○								○	○	
	□	社会調査法Ⅰ		2	○	○	○				○				
	□	社会調査法Ⅱ		2	○		○					○			
	□	児童福祉学Ⅰ		2	○	○	○		○				○		
	□	医学一般Ⅰ		2	○	○	○	○	○		○				
	□	医学一般Ⅱ		2	○	○	○	○	○			○			
	□	心理学		2	○	○	○	○	○		○				
	□	倫理学		2	○	○					○				
	□	法学		2	○	○						○			
学科選択科目	□	社会福祉学Ⅱ		2			○	○	○			○			
	□	社会保障論Ⅰ		2		○	○	○					○		
	□	社会保障論Ⅱ		2			○	○						○	
	□	保健医療制度論		2			○	○			○				
	□	医療ソーシャルワーク論		2									○		
	□	ソーシャルワークの基盤と専門職		2			○	○	○		○				
	□	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)		2			○		○			○			
	□	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		2			○	○	○		○				
	□	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		2			○	○				○			
	□	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ		2			○	○					○		
	□	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ		2			○	○						○	
	□	社会福祉援助技術総論Ⅰ		2		○			○		○				
	□	社会福祉援助技術総論Ⅱ		2					○			○			
	□	福祉計画論		2								○			
	□	社会福祉運営管理論		2			○					○			
	□	社会福祉行財政論		2							○				
	□	介護概論Ⅰ		2		○			○		○				
	□	介護概論Ⅱ		2		○						○			
	□	介護福祉専門職論Ⅰ		2		○					○				
	□	介護福祉専門職論Ⅱ		2		○						○			
	□	介護福祉専門職論Ⅲ		2		○							○		
	□	セーフティマネジメント論		2		○								○	
	□	介護技術	演	1					○					○	
	□	生活支援技術Ⅰ	演	1		○					○				
	□	生活支援技術Ⅱ	演	1		○						○			
	□	生活支援技術Ⅲ	演	1		○					○				
	□	生活支援技術Ⅳ	演	1		○						○			
	□	生活支援技術Ⅴ	演	1		○							○		
	□	生活支援技術Ⅵ	演	1		○							○		
	□	生活支援技術Ⅶ	演	1		○						○			
	□	生活支援技術Ⅷ	演	1		○								○	
	□	生活支援技術Ⅸ	演	1		○					○				
	□	生活支援技術Ⅹ	演	1		○					○				
	□	介護におけるコミュニケーションの基本Ⅰ	演	1		○					○				
	□	介護におけるコミュニケーションの基本Ⅱ	演	1		○						○			
	□	介護過程Ⅰ	演	1		○						○			
	□	介護過程Ⅱ	演	1		○							○		
	□	介護過程Ⅲ	演	1		○								○	
	□	介護事例研究Ⅰ	演	1		○							○		
	□	介護事例研究Ⅱ	演	1		○								○	
	□	介護福祉管理論	演	1		○								○	
	□	児童福祉学Ⅱ		2			○							○	
	□	地域福祉論Ⅰ		2			○	○			○				
	□	地域福祉論Ⅱ		2			○	○				○			
	□	公的扶助論		2		※	○	○			○				※下記参照
	□	障害福祉論Ⅰ		2		○	○	○	○				○		
	□	障害福祉論Ⅱ		2			○	○						○	
	□	高齢者福祉論Ⅰ		2		○	○		○		○				
	□	高齢者福祉論Ⅱ		2		○	○					○			
	□	就労支援論		2									○		
	□	更生保護制度論		2			○							○	
	□	精神保健福祉の原理Ⅰ		2				○					○		
	□	精神保健福祉の原理Ⅱ		2				○						○	
	□	精神障害リハビリテーション論		2				○					○		
	□	精神保健福祉制度論		2				○						○	
	□	ソーシャルワーク演習	演	1							○				
	□	社会福祉援助技術演習Ⅰ	演	1			○					○			
	□	社会福祉援助技術演習Ⅱ	演	2			○						◎		
	□	社会福祉援助技術演習Ⅲ	演	1			○							○	

社会福祉学科　介護福祉コース　専門教育科目(B類)

別表14

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	介護福祉士	社会福祉士	精神保健	高一免（福祉）	養護教諭	履修年次				備考
											3		4		
											春	秋	春	秋	
学科選択科目	□	社会福祉援助技術現場実習	実	6			○		○				○	○	Ⅰ～1 デイサービス Ⅰ～2 特別養護老人ホーム Ⅱ 障害者支援施設 Ⅲ 介護老人保健施設 Ⅳ 特別養護老人ホーム
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1			○		○			○			
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ		1			○		○				○		
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ		1			○		○					○	
	□	精神保健福祉援助演習(基礎)	演	1				○			○				
	□	精神保健福祉援助演習Ⅰ	演	1			○					○			
	□	精神保健福祉援助演習Ⅱ	演	1			○						○		
	□	精神保健福祉援助演習Ⅲ	演	1			○						○		
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ		1				○				○			
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		1				○					○		
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		1				○						○	
	□	介護実習Ⅰ	実	2		○			○		○				
	□	介護実習Ⅱ	実	2		○						○			
	□	介護実習Ⅲ	実	2		○						○			
	□	介護実習Ⅳ	実	4		○							○		
	□	介護総合演習Ⅰ	演	1		○					○				
	□	介護総合演習Ⅱ	演	1		○						○			
	□	介護総合演習Ⅲ	演	1		○					○				
	□	介護総合演習Ⅳ	演	1		○						○			
	□	こころとからだのしくみⅠ		2		○			○		○				
	□	こころとからだのしくみⅡ		2		○			○			○			
	□	医療的ケアⅠ		2		○							○		
	□	医療的ケアⅡ		2		○							○		
	□	医療的ケアⅢ		2		○								○	
	□	医療的ケアⅣ	演	1		○								○	
	□	精神医学Ⅰ		2				○					○		
	□	精神医学Ⅱ		2				○						○	
	□	精神保健学Ⅰ		2				○					○		
	□	精神保健学Ⅱ		2				○						○	
	□	養護概説		2						○			○		
	□	学校保健Ⅰ		2						○			○		
	□	学校保健Ⅱ		2						○			○		
	□	健康相談活動		2						○		○			
	□	健康科学		2						○			○		
	□	衛生学		2						○		○			
	□	公衆衛生学		2						○		○			
	□	免疫学		2						○			○		
	□	解剖生理学		2						○			○		
	□	基礎看護		2						○				○	
	□	小児看護		2						○				○	
	□	成人看護		2						○				○	
	□	学校救急看護		2						○				○	
	□	精神看護		2						○				○	
	□	看護実習	実	1						○	○	○			
	□	精神保健		2						○			○		
	□	母性保健		2						○		○			
	□	発達心理学Ⅰ		2								○			★
	□	発達心理学Ⅱ		2									○		
	□	教育心理学		2										○	★
	□	高齢者の心理		2		○						○			
	□	障害者の心理		2		○								○	
	□	家族援助論		2		○							○		
	□	栄養学		2						○			○		
	□	食品学		2						○				○	
	□	権利擁護と成年後見制度		2			○	○						○	
	□	教育原理		2									○		★
	□	環境論		2										○	
	□	社会福祉学特論Ⅰ		2								○			
	□	社会福祉学特論Ⅱ		2										○	
	□	社会福祉学特論Ⅲ		2									○		
				239	31	87	72	70	40	37					

備考欄の★の科目は、発達心理学Ⅰ＝発達心理学、教育心理学＝教育心理学、教育原理＝教育基礎論の教職関係科目の単位として充当することが出来ます。

※「公的扶助論」生活保護法等重要な法案を学ぶ必要があるため、可能な限り履修してください。

【授業の方法】演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。
【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。◎印は開講時期に週2コマの授業があることをさす。

1.介護福祉士受験資格を取得しようとする者は、卒業要件に加えて介護福祉士欄に○印の付いている科目をすべて履修すること。
2.社会福祉士受験資格を取得しようとする者は、卒業要件に加えて社会福祉士欄に○印の付いている科目をすべて履修すること。
3.精神保健福祉士受験資格を取得しようとする者は、卒業要件に加えて精神保健福祉士欄に○印が付いている科目をすべて履修すること。
4.高等学校教諭一種免許状(福祉)を取得しようとする者は、卒業要件に加えて高免福祉欄に○印が付いている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。
5.養護教諭一種免許状を取得しようとする者は、卒業要件に加えて養護教諭欄に○印がついている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。
6.備考欄の★の科目は、教員免許状を取得する場合、別表24において発達心理学Ⅰ＝発達心理学、教育心理学＝教育心理学、教育原理＝教育基礎論の単位に充当する。
7.各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。

社会福祉学科　養護教諭コース　専門教育科目(B類)　　別表15

この学科の編入学生の卒業要件は、全学共通科目・学科必修科目31単位に加え、学科選択科目より33単位以上履修し、計64単位以上単位を修得すること。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	養護教諭	社会福祉士	精神保健福祉士	高一免(福祉)	保育士	履修年次				備考
											3 春	3 秋	4 春	4 秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○						○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○						○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2											
学科必修科目	□	社会福祉学Ⅰ(含職業指導)		2	○		○	○	○	○	○				
	□	諸外国の社会福祉Ⅰ		2	○				○		○				
	□	諸外国の社会福祉Ⅱ		2	○				○			○			
	□	社会学		2	○		○	○			○				
	□	社会福祉演習	演	2	○						○	○			
	□	卒業論文		3	○								○	○	
	□	社会調査法Ⅰ		2	○		○				○				
	□	社会調査法Ⅱ		2	○		○					○			
	□	児童福祉学Ⅰ		2	○		○		○	○	○				
	□	医学一般Ⅰ		2	○		○	○	○		○				
	□	医学一般Ⅱ		2	○		○	○	○			○			
	□	心理学		2	○		○	○			○				
	□	倫理学		2	○						○				
	□	法学		2	○							○			
学科選択科目	□	社会福祉学Ⅱ		2			○	○	○			○			
	□	社会保障論Ⅰ		2			○	○			○				
	□	社会保障論Ⅱ		2			○	○				○			
	□	保健医療制度論		2			○	○					○		
	□	医療ソーシャルワーク論		2										○	
	□	ソーシャルワークの基盤と専門職		2			○	○	○		○				
	□	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)		2			○		○			○			
	□	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		2			○	○	○		○				
	□	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		2			○	○				○			
	□	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ		2			○	○					○		
	□	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ		2			○	○						○	
	□	社会福祉援助技術総論Ⅰ		2					○		○				
	□	社会福祉援助技術総論Ⅱ		2					○			○			
	□	保育原理Ⅰ		2						○	○				
	□	保育者論		2						○	○				
	□	乳児保育Ⅰ		2						○		○			
	□	乳児保育Ⅱ	演	1						○			○		
	□	社会的養護Ⅰ		2						○		○			
	□	社会的養護Ⅱ	演	1						○			○		
	□	福祉計画論		2									○		
	□	社会福祉運営管理論		2			○							○	
	□	社会福祉行財政論		2									○		
	□	介護概論Ⅰ		2					○		○				
	□	介護概論Ⅱ		2								○			
	□	介護技術	演	1					○			○			
	□	児童福祉学Ⅱ		2			○					○			
	□	地域福祉論Ⅰ		2			○	○			○				
	□	地域福祉論Ⅱ		2			○	○				○			
	□	公的扶助論		2			○	○			○				
	□	障害福祉論Ⅰ		2			○	○	○		○				
	□	障害福祉論Ⅱ		2			○	○				○			
	□	障害児保育	演	2						○	○				
	□	高齢者福祉論Ⅰ		2			○		○		○				
	□	高齢者福祉論Ⅱ		2			○					○			
	□	就労支援論		2							○				
	□	更生保護制度論		2			○					○			
	□	精神保健福祉の原理Ⅰ		2							○				
	□	精神保健福祉の原理Ⅱ		2				○				○			
	□	精神障害リハビリテーション論		2				○					○		
	□	精神保健福祉制度論		2				○						○	
	□	ソーシャルワーク演習	演	1							○				
	□	社会福祉援助技術演習Ⅰ	演	1			○					○			
	□	社会福祉援助技術演習Ⅱ	演	2			○						◎		
	□	社会福祉援助技術演習Ⅲ	演	1			○							○	

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	養護教諭	社会福祉士	精神保健福祉士	高一免(福祉)	保育士	履修年次				備考
											3 春	3 秋	4 春	4 秋	
学科選択科目	□	社会福祉援助技術現場実習	実	6			○		○				○	○	
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1			○		○			○			
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ		1			○		○				○		
	□	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ		1			○		○					○	
	□	精神保健福祉援助演習(基礎)	演	1				○			○				
	□	精神保健福祉援助演習Ⅰ	演	1				○				○			
	□	精神保健福祉援助演習Ⅱ	演	1				○					○		
	□	精神保健福祉援助演習Ⅲ	演	1				○					○		
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ		1				○				○			
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		1				○					○		
	□	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		1				○						○	
	□	保育内容総論		2						○					
	□	保育内容指導法Ⅰ	演	1						○	○				健康
	□	保育内容指導法Ⅱ	演	1						○		○			健康
	□	保育内容指導法Ⅲ	演	1						○			○		人間関係
	□	保育内容指導法Ⅳ	演	1						○				○	人間関係
	□	保育内容指導法Ⅴ	演	1						○	○				環境
	□	保育内容指導法Ⅵ	演	1						○		○			環境
	□	保育内容指導法Ⅶ	演	1						○			○		言葉
	□	保育内容指導法Ⅷ	演	1						○				○	言葉
	□	保育内容指導法Ⅸ	演	1						○	○				音楽
	□	保育内容指導法Ⅹ	演	1						○		○			音楽
	□	保育内容指導法ⅩⅠ	演	1						○	○				造形
	□	保育内容指導法ⅩⅡ	演	1						○		○			造形
	□	保育課程論		2						○	○				
	□	子育て支援	演	1						○		○			
	□	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2						○		○			
	□	保育実習Ⅰ(施設)	実	2						○		○			
	□	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2						△			○		
	□	保育実習Ⅲ(施設)	実	2						▲			○		
	□	保育実習指導Ⅰ	演	1						○	○	○			
	□	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1						△			○		
	□	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1						▲			○		
	□	保育技能Ⅰ	実	2						○	○	○			音楽実技
	□	保育技能Ⅱ	実	2						○			○	○	音楽実技
	□	保育技能Ⅲ	演	1						○	○				音楽理論
	□	保育技能Ⅳ	演	1						○		○			音楽理論
	□	保育技能Ⅴ	演	1						○	○				図画工作
	□	保育技能Ⅵ	演	1						○		○			図画工作
	□	保育技能Ⅶ	演	1						○	○				専門体育
	□	保育技能Ⅷ	演	1						○		○			専門体育
	□	保育技能Ⅸ	演	1						○	○				児童文化
	□	保育技能Ⅹ	演	1						○		○			児童文化
	□	保育技能ⅩⅠ	演	1						○	○				児童文化
	□	保育実践演習	演	2						○				○	
	□	介護実習Ⅰ	実	2					○			○			
	□	こころとからだのしくみⅠ		2					○		○				
	□	こころとからだのしくみⅡ		2					○			○			
	□	精神医学		4				○			○	○			
	□	精神保健学Ⅰ		2				○			○				
	□	精神保健学Ⅱ		2				○				○			
	□	子どもの保健		2						○	○				
	□	子どもの健康と安全	実	1						○	○				
	□	養護概説		2		○					○				
	□	学校保健Ⅰ		2		○					○				
	□	学校保健Ⅱ		2		○							○		
	□	健康相談活動		2		○						○			
	□	健康科学		2		○						○			
	□	衛生学		2		○					○				
	□	公衆衛生学		2		○						○			
	□	免疫学		2		○							○		
	□	解剖生理学		2		○					○				
	□	基礎看護		2		○					○				
	□	小児看護		2		○						○			
	□	成人看護		2		○						○			
	□	学校救急看護		2		○						○			
	□	精神看護		2		○						○			
	□	看護実習	実	1		○					○	○			
	□	精神保健		2		○						○			
	□	母性保健		2		○						○			

社会福祉学科　養護教諭コース　専門教育科目(B類)

別表15

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	養護教諭	社会福祉士	精神保健福祉士	高一免(福祉)	保育士	履修年次				備考
											3 春	3 秋	4 春	4 秋	
学科選択科目	□	保育の心理学		2						○		○			
	□	子ども家庭支援の心理学	演	2						○			○		
	□	子どもの理解と援助	演	1						○		○			
	□	発達心理学Ⅰ		2								○			★
	□	発達心理学Ⅱ		2									○		
	□	教育心理学		2									○		★
	□	栄養学		2		○						○			
	□	食品学		2		○						○			
	□	家族援助論		2						○	○				
	□	子どもの食と栄養	演	2						○	○				
	□	権利擁護と成年後見制度		2			○	○				○			
	□	教育原理		2						○			○		★
	□	環境論		2										○	
	□	社会福祉学特論Ⅰ		2								○			
	□	社会福祉学特論Ⅱ		2										○	
	□	社会福祉学特論Ⅲ		2									○		
				255	31	37	72	70	40	70					

【授業の方法】演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。◎印は開講時期に週2コマの授業があることをさす。

1. 養護教諭一種免許状を取得しようとする者は、卒業要件に加えて養護教諭欄に○印がついている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。

2.社会福祉士受験資格を取得しようとする者は、卒業要件に加えて社会福祉士欄に○印の付いている科目をすべて履修すること。

3.精神保健福祉士受験資格を取得しようとする者は、卒業要件に加えて精神保健福祉士欄に○印が付いている科目をすべて履修すること。

4. 高等学校教諭一種免許状(福祉)を取得しようとする者は、卒業要件に加えて高免福祉欄に○印が付いている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。

5.保育士の資格を取得しようとする者は、
(1)卒業要件に加えて保育士欄に○印がついている科目をすべて
(2)△保育実習Ⅱ(保育所)・△保育実習指導Ⅱ(保育所)または▲保育実習Ⅲ(施設)・▲保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組み合わせ
(3)全学共通科目の「小笠原流礼法基礎講座」を履修すること
また、編入前の学校等において、英語2単位、体育2単位を履修していない場合は「英語Ⅰ」・「英語Ⅱ」・「基礎専門体育Ⅰ」・「基礎専門体育Ⅱ」を履修すること。

6. 備考欄の★の科目は、教員免許状を取得する場合、別表24において発達心理学Ⅰ＝発達心理学、教育心理学＝教育心理学、教育原理＝教育基礎論の単位に充当する。

7.各科目の履修期については、学期毎に配布する時間割表を確認すること。

文学科　英語・英文学コース　専門教育科目

別表１６

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	中一免（英語）	高一免（英語）	履修年次				備考
								3		4		
								春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○			○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○			○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2								
学科共通科目	□	人文科学入門Ⅰ（RE科目）		2				○				
	□	人文科学入門Ⅱ（RE科目）		2					○			
	□	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2					○			
	□	女性キャリア論Ⅰ		2	○			○				
	□	女性キャリア論Ⅱ		2	○				○			
	□	キャリア戦略Ⅰ		2				○				
	□	キャリア戦略Ⅱ		2					○			
	□	専門ゼミ入門	演	1					○			
	□	専門ゼミⅠ（3年次ゼミⅠ）	演	1	○			○				
	□	専門ゼミⅡ（3年次ゼミⅡ）	演	1	○				○			
	□	専門ゼミⅢ（4年次ゼミⅠ）	演	1	○					○		
	□	専門ゼミⅣ（4年次ゼミⅡ）	演	1	○						○	
	□	卒業研究		4	○					○	○	
		（小計）		27	14							
英語・英文学コース必修科目	□	英語のリーディングⅠ	演	2				○				英語・英文学コースの学生は次の①・②・③の要件を満たし、計６２単位以上を修得すること
	□	英語のリーディングⅡ	演	2					○			
	□	英語のリーディングⅢ	演	2				○				
	□	英語のリーディングⅣ	演	2					○			
	□	英語のリーディングⅤ	演	2	○					○		
	□	英語のリーディングⅥ	演	2	○						○	①全学共通科目、学科共通科目計１４単位
	□	英語のライティングⅠ	演	2				○				
	□	英語のライティングⅡ	演	2					○			
	□	英語のライティングⅢ	演	2	○					○		
	□	英語のライティングⅣ	演	2	○						○	②英語・英文学コース卒必欄に○印の科目計２６単位
	□	基礎英文法Ⅰ	演	2	○	△	△	○				
	□	基礎英文法Ⅱ	演	2		△	△		○			
	□	英語のスピーキング･リスニングⅠ	演	2	○	○	○	○				
	□	英語のスピーキング･リスニングⅡ	演	2	○	△	△		○			③コース開講科目または文学科他コースの開講科目より計２２単位以上
	□	英語のスピーキング･リスニングⅢ	演	2	○			○				
	□	英語のスピーキング･リスニングⅣ	演	2	○				○			
	□	英語のスピーキング･リスニングⅤ	演	1	○					○		
	□	英語のスピーキング･リスニングⅥ	演	1	○						○	
	□	英語のスピーキング･リスニングⅦ	演	1	○					○		
	□	英語のスピーキング･リスニングⅧ	演	1	○						○	
	□	英語の語彙と用法Ⅰ	演	1		○	○	○				
	□	英語の語彙と用法Ⅱ	演	1		○	○		○			
	□	英語の語彙と用法Ⅲ	演	1		○	○			○		
	□	英語の語彙と用法Ⅳ	演	1		○	○				○	
	□	英語音声学Ⅰ	演	1		○	○	○				
	□	英語音声学Ⅱ	演	1		○	○		○			
	□	海外英語特講		4	○			※	※			海外語学研修
		（小計）		46	26	8	8					
コース選択科目	□	英語学入門Ⅰ		2		○	○	○				中学校、高等学校教諭一種免許(英語)を取得しようとする者は、英語免欄の○印の科目すべてと、△印の科目を(中一免の場合は3単位以上、高一免の場合は8単位以上)履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。
	□	英語学入門Ⅱ		2		○	○		○			
	□	英語史Ⅰ　※		2				○				
	□	英語史Ⅱ　※		2					○			
	□	英文法Ⅰ		2				○				
	□	英文法Ⅱ		2					○			
	□	英語学講読Ⅰ　※		2				○				
	□	英語学講読Ⅱ　※		2					○			

文学科　英語・英文学コース　専門教育科目

別表１６

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	中一免（英語）	高一免（英語）	履修年次				備考
								3		4		
								春	秋	春	秋	
コース選択科目	□	英語学演習Ⅰ　※	演	1				○				
	□	英語学演習Ⅱ　※	演	1					○			
	□	英語学演習Ⅲ　※	演	1						○		
	□	英語学演習Ⅳ　※	演	1							○	
	□	古典語（ラテン語）Ⅰ　※	演	1						○		
	□	古典語（ラテン語）Ⅱ　※	演	1							○	
	□	イギリスの歴史Ⅰ		2				○				
	□	イギリスの歴史Ⅱ　※		2					○			
	□	アメリカの歴史Ⅰ		2				○				
	□	アメリカの歴史Ⅱ　※		2					○			
	□	現代イギリス事情Ⅰ	演	1		○	○	○				
	□	現代イギリス事情Ⅱ	演	1		△	△		○			
	□	現代アメリカ事情Ⅰ	演	1		○	○			○		
	□	現代アメリカ事情Ⅱ	演	1		△	△				○	
	□	イギリス文学史Ⅰ		2		○	○	○				
	□	イギリス文学史Ⅱ		2		○	○		○			
	□	アメリカ文学史Ⅰ		2		○	○	○				
	□	アメリカ文学史Ⅱ		2		○	○		○			
	□	英米の詩Ⅰ	演	1		△	△	○				
	□	英米の詩Ⅱ	演	1		△	△		○			
	□	英米の戯曲Ⅰ	演	1						○		
	□	英米の戯曲Ⅱ	演	1							○	
	□	英米の小説Ⅰ	演	1		△	△	○				
	□	英米の小説Ⅱ	演	1		△	△		○			
	□	英米の批評･随筆Ⅰ	演	1		△	△			○		
	□	英米の批評･随筆Ⅱ	演	1		△	△				○	
	□	英語コミュニケーションスキルⅠ　※	演	1				○				
	□	英語コミュニケーションスキルⅡ　※	演	1					○			
	□	通訳の英語Ⅰ　※	演	1						○		
	□	通訳の英語Ⅱ　※	演	1							○	
	□	メディアの英語Ⅰ　※	演	1				○				
	□	メディアの英語Ⅱ　※	演	1					○			
	□	論述技法演習Ⅰ	演	1						○		
	□	論述技法演習Ⅱ	演	1							○	
	□	環境論		2							○	
	□	日本語教育の概要Ⅰ		2				○				
	□	日本語教育の概要Ⅱ		2					○			
	□	日本語教授法Ⅰ		2				○				
	□	日本語教授法Ⅱ		2					○			
	□	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1				○				
	□	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1					○			
	□	日本語教育演習Ⅰ	演	1				○				
	□	日本語教育演習Ⅱ	演	1					○			
	□	日本事情Ⅰ		2				○				
	□	日本事情Ⅱ		2					○			
	□	言語学概論Ⅰ		2				○				
	□	言語学概論Ⅱ		2					○			
		（小計）		80		14	14					

【授業科目】※：履修については、教員に相談してください。
【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。
【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

文学科　日本語・日本文学コース　専門教育科目

別表１７

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	中一免（国語）	高一免（国語）	履修年次				備考
								3		4		
								春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○			○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○			○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2								
学科共通科目	□	人文科学入門Ⅰ（RE科目）		2				○				
	□	人文科学入門Ⅱ（RE科目）		2					○			
	□	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2					○			
	□	女性キャリア論Ⅰ		2	○			○				
	□	女性キャリア論Ⅱ		2	○				○			
	□	キャリア戦略Ⅰ		2				○				
	□	キャリア戦略Ⅱ		2					○			
	□	専門ゼミ入門	演	1					○			
	□	専門ゼミⅠ（3年次ゼミⅠ）	演	1	○			○				
	□	専門ゼミⅡ（3年次ゼミⅡ）	演	1	○				○			
	□	専門ゼミⅢ（4年次ゼミⅠ）	演	1	○					○		
	□	専門ゼミⅣ（4年次ゼミⅡ）	演	1	○						○	
	□	卒業研究		4	○					○	○	
		（小計）		25	14							
日本語・日本文学コース必修科目	□	日本文化入門		2				○				日本語・日本文学コースの学生は次の①・②・③の要件を満たし、計６２単位以上を修得すること ①全学共通科目、学科共通科目計１４単位 ②日本語・日本文学コース卒必欄に○印の科目計２０単位 ③コース開講科目または文学科他コースの開講科目より計２８単位以上
	□	中国文化論（国際文化論）		2				○				
	□	日本文学概説Ⅰ		2	○			○				
	□	日本文学概説Ⅱ		2	○	○	○		○			
	□	日本語概説Ⅰ		2	○	○	○	○				
	□	日本語概説Ⅱ		2	○	○	○		○			
	□	日本古典文学史Ⅰ		2	○	○	○	○				
	□	日本古典文学史Ⅱ		2	○	○	○		○			
	□	日本近現代文学史Ⅰ		2	○	○	○	○				
	□	日本近現代文学史Ⅱ		2	○	○	○		○			
	□	日本語の語法Ⅰ		2	○	○	○	○				
	□	日本語の語法Ⅱ		2	○				○			
	□	日本語の歴史Ⅰ		2		○	○	○				
	□	日本語の歴史Ⅱ		2		○	○		○			
	□	日本文学特講Ⅰ		2						○		
	□	日本文学特講Ⅱ		2							○	
	□	古典語の研究Ⅰ	演	1				○				
	□	古典語の研究Ⅱ	演	1					○			
	□	現代語の研究Ⅰ	演	1				○				
	□	現代語の研究Ⅱ	演	1					○			
	□	日本語学特講Ⅰ		2						○		
	□	日本語学特講Ⅱ		2							○	
	□	日本古典文学の基礎Ⅰ	演	1		○	○	○				
	□	日本古典文学の基礎Ⅱ	演	1		○	○		○			
		（小計）		42	20	22	22					
コース選択科目	□	漢文学の基礎Ⅰ	演	1		○	○	○				中学校教諭一種免許状（国語）及び高等学校教諭一種免許状（国語）を取得しようとする者は、卒業要件に加えて教職免許欄に○印が付いている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。
	□	漢文学の基礎Ⅱ	演	1		○	○		○			
	□	日本語表現法Ⅰ	演	1		○	○	○				
	□	日本語表現法Ⅱ	演	1		○	○		○			
	□	日本古典文学演習Ⅰ	演	1				○				
	□	日本古典文学演習Ⅱ	演	1					○			
	□	日本近現代文学演習Ⅰ　※	演	1				○				
	□	日本近現代文学演習Ⅱ　※	演	1					○			
	□	日本古典文学講読Ⅰ		2				○				
	□	日本古典文学講読Ⅱ		2					○			
	□	日本古典文学講読Ⅲ		2				○				
	□	日本古典文学講読Ⅳ		2					○			
	□	日本近現代文学講読Ⅰ		2				○				
	□	日本近現代文学講読Ⅱ		2					○			
	□	日本近現代文学講読Ⅲ		2				○				
	□	日本近現代文学講読Ⅳ		2					○			
	□	書写・書道Ⅰ	演	1		○		○				
	□	書写・書道Ⅱ	演	1		○			○			
	□	比較文学Ⅰ		2				○				
	□	比較文学Ⅱ		2					○			
	□	言語学概説Ⅰ　※		2				○				
	□	言語学概説Ⅱ　※		2					○			
	□	日本語の音声		2		○	○	○				

文学科　日本語・日本文学コース　専門教育科目

別表１７

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	中一免（国語）	高一免（国語）	履修年次				備考
								3		4		
								春	秋	春	秋	
コース選択科目	□	日本語の方言Ⅰ		2				○				
	□	日本語の方言Ⅱ		2					○			
	□	論述技法演習Ⅰ	演	1				○				
	□	論述技法演習Ⅱ	演	1					○			
	□	環境論		2							○	
	□	日本語教育の概要Ⅰ		2				○				
	□	日本語教育の概要Ⅱ		2					○			
	□	日本語教授法Ⅰ		2				○				
	□	日本語教授法Ⅱ		2					○			
	□	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1				○				
	□	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1					○			
	□	日本語教育演習Ⅰ	演	1				○				
	□	日本語教育演習Ⅱ	演	1					○			
	□	日本事情Ⅰ		2				○				
	□	日本事情Ⅱ		2					○			
	□	言語学概論Ⅰ		2				○				
	□	言語学概論Ⅱ		2					○			
		（小計）		73		8	6					

【授業科目】※：履修については、教員に相談してください。
【授業の方法】　演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。
【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

文学科　歴史文化コース　専門教育科目

別表１８

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	中一免（社会）	高一免（地歴）	履修年次				備考
								3		4		
								春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○			○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○			○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2								
学科共通科目	□	人文科学入門Ⅰ（RE科目）		2				○				歴史文化コースの学生は次の①・②・③・④の要件を満たし、計６２単位以上を修得すること
	□	人文科学入門Ⅱ（RE科目）		2					○			
	□	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2					○			
	□	女性キャリア論Ⅰ		2	○			○				
	□	女性キャリア論Ⅱ		2	○				○			
	□	キャリア戦略Ⅰ		2				○				
	□	キャリア戦略Ⅱ		2					○			
	□	専門ゼミ入門	演	1					○			
	□	専門ゼミⅠ（3年次ゼミⅠ）	演	1	○			○				
	□	専門ゼミⅡ（3年次ゼミⅡ）	演	1	○				○			
	□	専門ゼミⅢ（4年次ゼミⅠ）	演	1	○					○		
	□	専門ゼミⅣ（4年次ゼミⅡ）	演	1	○						○	
	□	卒業研究		4	○					○	○	
		（小計）		25	14							
歴史文化コース必修科目	□	国際文化論		2	○					○		①全学共通科目、学科共通科目計１４単位 ②歴史文化コース必修科目の中で、卒必欄に○印の科目計２８単位 ③コース選択必修科目の中で、卒必欄に○印の科目計４単位 ④コース開講科目、または文学科他コースの開講科目より１６単位以上
	□	歴史文化入門Ⅰ		2	○			○				
	□	歴史文化入門Ⅱ		2	○				○			
	□	日本史概説Ⅰ		2	○	○	○	○				
	□	日本史概説Ⅱ		2	○	○	○		○			
	□	日本古代史Ⅰ		2	○	△	○	○				
	□	日本中世史Ⅰ		2	○	△	○			○		
	□	日本近世史Ⅰ		2	○	△	○	○				
	□	日本近現代史Ⅰ		2	○	△	○			○		
	□	日本考古学Ⅰ		2	○		○			○		
	□	民俗文化論Ⅰ		2	○					○		
	□	日本美術史Ⅰ		2	○		○			○		
	□	西洋史概説		2	○	○	○			○		
	□	東洋史概説		2	○	○	○				○	
		（小計）		28	28							
コース選択必修科目	□	日本古代史Ⅱ		2		△	△		○			中学校教諭一種免許状（社会）及び高等学校教諭一種免許状（地歴）を取得しようとする者は、卒業要件に加えて教職免許欄に○印が付いている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。
	□	日本中世史Ⅱ		2		△	△				○	
	□	日本近世史Ⅱ		2		△	△		○			
	□	日本近現代史Ⅱ		2		△	△				○	
	□	日本考古学Ⅱ		2			△				○	
	□	民俗文化論Ⅱ		2							○	
	□	日本美術史Ⅱ		2			△				○	
	□	古文書学Ⅰ		2				○				
	□	古文書学Ⅱ		2					○			
	□	日本史特講Ⅰ		2				○				
	□	日本史特講Ⅱ		2					○			
	□	日本考古学特講		2					○			
	□	民俗学特講		2					○			
	□	芸術学特講		2				○				
	□	地理学Ⅰ		2		○	○			○		
	□	地理学Ⅱ		2		○	○				○	
	□	地誌学		2		○	○					
	□	社会学入門Ⅰ		2		○		○				
	□	宗教学入門		2		○		○				
	□	倫理学入門		2		○				○		
	□	政治学入門		2		○				○		
	□	経済学入門		2		○					○	
		（小計）		44								

別表１８

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	中一免（社会）	高一免（地歴）	履修年次				備考
								3		4		
								春	秋	春	秋	
コース選択科目	□	日本文化入門		2				○				
	□	文化財研究Ⅰ		2					○			
	□	文化財研究Ⅱ		2							○	
	□	現代イギリス事情Ⅰ	演	1				○				
	□	現代イギリス事情Ⅱ	演	1					○			
	□	現代アメリカ事情Ⅰ	演	1				○				
	□	現代アメリカ事情Ⅱ	演	1					○			
	□	イギリスの歴史		2				○				
	□	アメリカの歴史		2					○			
	□	日本文学概説Ⅰ		2				○				
	□	日本文学概説Ⅱ		2					○			
	□	日本語概説Ⅰ		2				○				
	□	日本語概説Ⅱ		2					○			
	□	日本古典文学の基礎Ⅰ	演	1				○				
	□	日本古典文学の基礎Ⅱ	演	1					○			
	□	漢文学の基礎Ⅰ	演	1				○				
	□	漢文学の基礎Ⅱ	演	1					○			
	□	日本古典文学史Ⅰ		2						○		
	□	日本古典文学史Ⅱ		2							○	
	□	日本近現代文学史Ⅰ		2				○				
	□	日本近現代文学史Ⅱ		2					○			
	□	日本語の歴史Ⅰ		2						○		
	□	日本語の歴史Ⅱ		2							○	
	□	書学入門		2				○				
	□	日本書道史概説		2							○	
	□	図書館概論		2				○				
	□	図書館情報資源概論		2					○			
	□	メディア論入門		2				○				
	□	生涯学習概論		2						○		
	□	博物館概論		2						○		
	□	博物館経営論		2							○	
	□	博物館資料論		2							○	
	□	博物館資料保存論		2				○				
	□	博物館展示論		2					○			
	□	博物館情報・メディア論		2				○				
	□	博物館教育論		2					○			
	□	博物館実習	実	3				○	○			
	□	キャリア戦略Ⅲ		2				○				
	□	キャリア戦略Ⅳ		2					○			
	□	ベーシックコミュニケーションⅡ		2					○			
	□	プレゼンテーションⅠ		2						○		
	□	プレゼンテーションⅡ		2								
	□	ビジネスコミュニケーションⅠ		2						○		
	□	ビジネスコミュニケーションⅡ		2							○	
	□	ビジネスコミュニケーションⅢ		2								
	□	ホスピタリティ英語Ⅰ		2					○			
	□	ホスピタリティ英語Ⅱ		2						○		
	□	ホスピタリティ英語Ⅲ		2							○	
	□	ホスピタリティ英語Ⅳ		2								
	□	グローバルコミュニケーションⅠ		2					○			
	□	グローバルコミュニケーションⅡ		2						○		
	□	グローバルコミュニケーションⅢ		2							○	
	□	グローバルコミュニケーションⅣ		2								
	□	学内フィールドワークⅠ		2				○				
	□	学内フィールドワークⅡ		2					○			
	□	学内フィールドワークⅢ		2						○		
	□	特別講義Ⅰ　キャリア・デザインⅠ		2							○	
	□	特別講義Ⅱ　キャリア・デザインⅡ		2								
	□	特別講義Ⅲ　リーダーシップ		2						○	○	
	□	特別講義Ⅳ　教職実践論Ⅰ		2								
	□	特別講義Ⅴ　教職実践論Ⅱ		2								
	□	特別講義Ⅵ～ＸＸ										
		（小計）		115								

【授業科目】※：履修については、教員に相談してください。
【授業の方法】　演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。
【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。
※１　中一免（社会）取得希望者は中一免（社会）欄の△の科目のうち６単位履修すること。
※２　高一免（地理歴史）取得希望者は高一免（地歴）欄の△の科目のうち４単位履修すること。

文学科　書道文化コース　専門教育科目

別表１９

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	高一免（書道）	履修年次				備考
							3		4		
							春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○		○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○		○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2							
学科共通科目	□	人文科学入門Ⅰ（RE科目）		2			○				
	□	人文科学入門Ⅱ（RE科目）		2				○			
	□	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2				○			
	□	女性キャリア論Ⅰ		2	○		○				
	□	女性キャリア論Ⅱ		2	○			○			
	□	キャリア戦略Ⅰ		2			○				
	□	キャリア戦略Ⅱ		2				○			
	□	専門ゼミ入門	演	1				○			
	□	専門ゼミⅠ（3年次ゼミⅠ）	演	1	○		○				
	□	専門ゼミⅡ（3年次ゼミⅡ）	演	1	○			○			
	□	専門ゼミⅢ（4年次ゼミⅠ）	演	1	○				○		
	□	専門ゼミⅣ（4年次ゼミⅡ）	演	1	○					○	
	□	卒業研究		4	○				○	○	
		（小計）		25	14						
書道文化コース必修科目	□	日本文化入門		2			○				書道文化コースの学生は次の①・②・③の要件を満たし、計６２単位以上を修得すること
	□	中国文化論（国際文化論）		2				○			
	□	書学入門		2		○	○				
	□	日本書道史概説		2	○	○		○			
	□	楷書の技法（A） Ⅰ	演	1	○	○	○				
	□	楷書の技法（A） Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	楷書の技法（B） Ⅰ	演	1	○	○	○				①全学共通科目、学科共通科目計１４単位
	□	楷書の技法（B） Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	行書の技法Ⅰ	演	1	○	○	○				
	□	行書の技法Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	草書の技法Ⅰ	演	1	○	○	○				②書道文化コース必修科目およびコース選択科目の中で、卒必欄に○印の科目計３６単位
	□	草書の技法Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	隷書の技法	演	1	○	○	○				
	□	篆書の技法	演	1	○	○		○			
	□	かなの技法Ⅰ	演	1	○	○	○				
	□	かなの技法Ⅱ	演	1	○	○		○			
	□	篆刻の技法Ⅰ	演	1	○		○				③コース開講科目、または文学科他コースの開講科目より１２単位以上
	□	篆刻の技法Ⅱ	演	1	○			○			
	□	漢字作品制作法Ⅰ		2	○		○				
	□	漢字作品制作法Ⅱ		2	○			○			
	□	かな作品制作法Ⅰ		2	○		○				
	□	かな作品制作法Ⅱ		2	○			○			
	□	漢字かな交じり書法	演	1	○				○		
	□	実用書道	演	1	○					○	
	□	文字学Ⅰ　※		2			○				
	□	文字学Ⅱ　※		2				○			
	□	中国書道史概説		2	○	○	○				
	□	書論・鑑賞		2	○	○		○			
	□	日本古典文学講読Ⅰ		2			○				
	□	日本古典文学講読Ⅱ		2				○			
	□	古文書学Ⅰ	演	1			○				
	□	古文書学Ⅱ	演	1				○			
	□	漢文学の基礎Ⅰ	演	1	○	○	○				
	□	漢文学の基礎Ⅱ	演	1	○	○		○			
		（小計）		48	32	22					

文学科　書道文化コース　専門教育科目

別表１９

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	高一免（書道）	履修年次				備考
							3		4		
							春	秋	春	秋	
コース選択科目	□	書写・書道Ⅰ	演	1		○	○				高等学校教諭一種免許状（書道）を取得しようとする者は、卒業要件に加えて教職免許欄に○印が付いている科目をすべて履修するほか、別表24、25に記載のとおり履修すること。
	□	書写・書道Ⅱ	演	1		○		○			
	□	日本文学概説Ⅰ		2			○				
	□	日本古典文学史Ⅰ		2		○	○				
	□	日本古典文学史Ⅱ		2		○		○			
	□	日本近現代文学史Ⅰ		2		○	○				
	□	日本近現代文学史Ⅱ		2		○		○			
	□	漢文講読Ⅰ		2	○		○				
	□	漢文講読Ⅱ		2	○			○			
	□	論述技法演習Ⅰ	演	1			○				
	□	論述技法演習Ⅱ	演	1				○			
	□	環境論		2						○	
	□	日本語教育の概要Ⅰ		2			○				
	□	日本語教育の概要Ⅱ		2				○			
	□	日本語教授法Ⅰ		2			○				
	□	日本語教授法Ⅱ		2				○			
	□	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1			○				
	□	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1				○			
	□	日本語教育演習Ⅰ	演	1			○				
	□	日本語教育演習Ⅱ	演	1				○			
	□	日本事情Ⅰ		2			○				
	□	日本事情Ⅱ		2				○			
	□	言語学概論Ⅰ		2			○				
	□	言語学概論Ⅱ		2				○			
		（小計）		40	4	10					

【授業科目】※：履修については、教員に相談してください。
【授業の方法】　演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。
【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

文学科　図書館情報コース　専門教育科目

別表２０

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	履修年次				備考
						3		4		
						春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○	○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○	○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2						
学科共通科目	□	人文科学入門Ⅰ（RE科目）		2		○				
	□	人文科学入門Ⅱ（RE科目）		2			○			
	□	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2			○			
	□	女性キャリア論Ⅰ		2	○	○				
	□	女性キャリア論Ⅱ		2	○		○			
	□	キャリア戦略Ⅰ		2		○				
	□	キャリア戦略Ⅱ		2			○			
	□	専門ゼミ入門	演	1			○			
	□	専門ゼミⅠ（3年次ゼミⅠ）	演	1	○	○				
	□	専門ゼミⅡ（3年次ゼミⅡ）	演	1	○		○			
	□	専門ゼミⅢ（4年次ゼミⅠ）	演	1	○			○		
	□	専門ゼミⅣ（4年次ゼミⅡ）	演	1	○				○	
	□	卒業研究		4	○			○	○	
		（小計）		27	14					
図書館情報コース必修科目	□	日本文化入門		2		○				図書館情報コースの学生は次の①・②・③・④の要件を満たし、計６２単位以上を修得すること
	□	中国文化論（国際文化論）		2			○			
	□	情報メディア入門　※		2		○				
	□	文献探索・調査法　※		2		○				
	□	情報処理の基礎　※		2			○			
	□	図書館概論		2	○		○			
	□	生涯学習概論		2	○	○				①全学共通科目、学科共通科目計１４単位
	□	図書館情報学概論　※		2	○	○				
	□	情報資源概論（図書館情報資源概論）		2	○		○			
	□	情報資源組織論		2	○		○			
	□	情報処理技術概論（図書館情報技術論）		2	○	○				②図書館情報コース卒必欄に○印の科目計３２単位
	□	情報資源組織演習Ⅰ	演	1	○			○		
	□	情報資源組織演習Ⅱ	演	1	○				○	
	□	図書館サービス概論		2	○	○				
	□	図書館文化史(図書・図書館史)		2	○	○				
	□	情報検索技術論　※		2	○		○			③コース選択必修科目の中で、卒必欄に○印の科目計８単位
	□	情報サービス論		2	○		○			
	□	情報サービス演習Ⅰ	演	1	○	○				
	□	情報サービス演習Ⅱ	演	1	○		○			
	□	児童サービス論		2	○	○				
	□	図書館サービス特論		2	○		○			④コース開講科目、または文学科他コースの開講科目より８単位以上
	□	図書館情報関連法制度論　※		2	○	○				
	□	図書館制度・経営論		2	○	○				
		（小計）		42	32					
コース選択必修科目	□	情報処理技術論Ⅰ　※		2	○		○			
	□	情報処理技術論Ⅱ		2	○			○		
	□	情報処理技術論Ⅲ		2			○			
	□	図書館基礎特論		2			○			
	□	図書館施設論		2			○			
	□	情報資源特論(図書館情報資源特論)		2	○		○			
	□	図書館情報学特論Ⅰ		2		○				
	□	図書館情報学特論Ⅱ		2	○		○			
	□	図書館情報学特論Ⅲ		2				○		
	□	原典講読		2			○			
	□	図書館実習	実	1				○		
		（小計）		21	8					

文学科　図書館情報コース　専門教育科目

別表２０

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	履修年次				備考
						3		4		
						春	秋	春	秋	
コース選択科目	□	論述技法演習Ⅰ	演	1		○				
	□	論述技法演習Ⅱ	演	1			○			
	□	環境論		2					○	
	□	日本語教育の概要Ⅰ		2		○				
	□	日本語教育の概要Ⅱ		2			○			
	□	日本語教授法Ⅰ		2		○				
	□	日本語教授法Ⅱ		2			○			
	□	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1		○				
	□	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1			○			
	□	日本語教育演習Ⅰ	演	1		○				
	□	日本語教育演習Ⅱ	演	1			○			
	□	日本事情Ⅰ		2		○				
	□	日本事情Ⅱ		2			○			
	□	言語学概論Ⅰ		2		○				
	□	言語学概論Ⅱ		2			○			
		（小計）		24	6					

【授業科目】※：履修については、教員に相談してください。
【授業の方法】　演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。
【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

文学科　教養デザインコース　専門教育科目

別表２１

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	履修年次				備考
						3		4		
						春	秋	春	秋	
全学共通科目	□	聖徳教育Ⅰ		1	○	○	○	○	○	
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○	○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2						
学科共通科目	□	人文科学入門Ⅰ（RE科目）		2		○				
	□	人文科学入門Ⅱ（RE科目）		2			○			
	□	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2			○			
	□	女性キャリア論Ⅰ		2	○	○				
	□	女性キャリア論Ⅱ		2	○		○			
	□	キャリア戦略Ⅰ		2		○				
	□	キャリア戦略Ⅱ		2			○			
	□	専門ゼミ入門	演	1			○			
	□	専門ゼミⅠ（3年次ゼミⅠ）	演	1	○	○				
	□	専門ゼミⅡ（3年次ゼミⅡ）	演	1	○		○			
	□	専門ゼミⅢ（4年次ゼミⅠ）	演	1	○			○		
	□	専門ゼミⅣ（4年次ゼミⅡ）	演	1	○				○	
	□	卒業研究		4	○				○	
		（小計）		27	14					
コース選択必修科目		（ホスピタリティ）								教養デザインコースの学生は次の①・②・③の要件を満たし、計６２単位以上を修得すること
	□	ホスピタリティ概論		2	△	○				
	□	ホスピタリティコミュニケーションⅡ		2		○				
	□	ホスピタリティマネジメントⅠ		2	△	○				
	□	ホスピタリティマネジメントⅡ		2	△		○			
	□	ホスピタリティ産業論Ⅰ		2	△	○				
	□	ホスピタリティ産業論Ⅱ		2			○			①全学共通科目、学科共通科目計１４単位
		（ヒューマン・コミュニケーション）								
	□	ベーシックコミュニケーションⅡ		2	△		○			
	□	プレゼンテーションⅠ		2	△	○				②教養デザインコース選択必修科目の△印の中から、１８単位
	□	プレゼンテーションⅡ		2		○				
	□	ロジカルコミュニケーションⅠ		2	△	○				
	□	ロジカルコミュニケーションⅡ		2		○				
		（ビジネス・コミュニケーション）								③コース開講科目または、文学科他コースの開講科目より、計３０単位以上
	□	キャリア戦略Ⅲ		2		○				
	□	キャリア戦略Ⅳ		2			○			
	□	ビジネスコミュニケーションⅠ		2	△	○				
	□	ビジネスコミュニケーションⅡ		2	△		○			
	□	ビジネスコミュニケーションⅢ		2				○		
		（グローバル・コミュニケーション）								
	□	ホスピタリティ英語Ⅰ		2	△		○			
	□	ホスピタリティ英語Ⅱ		2	△	○				
	□	ホスピタリティ英語Ⅲ		2	△		○			
	□	ホスピタリティ英語Ⅳ		2		○				
	□	グローバルコミュニケーションⅠ		2			○			
	□	グローバルコミュニケーションⅡ		2		○				
	□	グローバルコミュニケーションⅢ		2			○			
	□	グローバルコミュニケーションⅣ		2		○				
		（人文科学基礎科目）								
	□	現代イギリス事情Ⅰ	演	1		○				
	□	現代イギリス事情Ⅱ	演	1			○			
	□	現代アメリカ事情Ⅰ	演	1		○				
	□	現代アメリカ事情Ⅱ	演	1			○			
	□	日本文学概説Ⅰ		2		○				
	□	日本文学概説Ⅱ		2			○			
	□	日本語概説Ⅰ		2		○				
	□	日本語概説Ⅱ		2			○			
	□	歴史文化入門Ⅰ		2		○				
	□	歴史文化入門Ⅱ		2			○			
	□	日本史概説Ⅰ		2		○				
	□	日本史概説Ⅱ		2			○			
	□	書学入門		2		○				
	□	日本書道史概説		2			○			
	□	図書館概論		2		○				
	□	図書館情報資源概論		2			○			
	□	図書館サービス概論		2		○				
	□	メディア論入門		2			○			
	□	編集・ジャーナリズム論		2			○			
	□	情報サービス論		2			○			
	□	児童サービス論		2		○				
		（小計）		86	18					

文学科　教養デザインコース　専門教育科目

別表２１

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	履修年次				備考
						3		4		
						春	秋	春	秋	
コース選択科目		（英米文学系）								
	□	基礎英文法Ⅰ		2		○				
	□	基礎英文法Ⅱ		2			○			
	□	英語学入門Ⅰ		2		○				
	□	英語学入門Ⅱ		2			○			
	□	英文法Ⅰ		2			○			
	□	英文法Ⅱ		2		○				
	□	英語学Ⅰ		2		○				
	□	英語学Ⅱ		2			○			
	□	英語のスピーキング・リスニングⅠ		2		○				
	□	英語のスピーキング・リスニングⅡ		2			○			
	□	英語の語彙と用法Ⅰ	演	1		○				
	□	英語の語彙と用法Ⅱ	演	1			○			
	□	英語の語彙と用法Ⅲ	演	1				○		
	□	英語の語彙と用法Ⅳ	演	1					○	
	□	英語音声学Ⅰ	演	1		○				
	□	英語のリーディングⅠ		2		○				
	□	英語のリーディングⅡ		2			○			
	□	英語のリーディングⅢ		2				○		
	□	英語のリーディングⅣ		2					○	
	□	英語のライティングⅠ		2		○				
	□	英語のライティングⅡ		2			○			
	□	英語のスピーキング･リスニングⅢ		2		○				
	□	英語のスピーキング･リスニングⅣ		2			○			
	□	英語のスピーキング･リスニングⅤ		2				○		
	□	英語のスピーキング･リスニングⅥ		2					○	
	□	英語のコミュニケーションⅠ		2		○				
	□	英語のコミュニケーションⅡ		2			○			
	□	メディアの英語		2		○				
	□	イギリスの歴史		2		○				
	□	アメリカの歴史		2			○			
	□	イギリス文学史Ⅰ		2		○				
	□	イギリス文学史Ⅱ		2			○			
	□	アメリカ文学史Ⅰ		2		○				
	□	アメリカ文学史Ⅱ		2			○			
	□	英米の詩Ⅰ	演	1		○				
	□	英米の詩Ⅱ	演	1			○			
	□	英米の戯曲Ⅰ	演	1		○				
	□	英米の戯曲Ⅱ	演	1			○			
	□	英米の小説Ⅰ	演	1		○				
	□	英米の小説Ⅱ	演	1			○			
		（日本文学系）								
	□	日本語表現法Ⅰ	演	1		○				
	□	日本語表現法Ⅱ	演	1			○			
	□	日本古典文学の基礎Ⅰ	演	1		○				
	□	日本古典文学の基礎Ⅱ	演	1			○			
	□	漢文学の基礎Ⅰ	演	1		○				
	□	漢文学の基礎Ⅱ	演	1			○			
	□	日本古典文学史Ⅰ		2		○				
	□	日本古典文学史Ⅱ		2			○			
	□	日本近現代文学史Ⅰ		2		○				
	□	日本近現代文学史Ⅱ		2			○			
	□	日本語の語法Ⅰ		2		○				
	□	日本語の歴史Ⅰ		2		○				
	□	日本語の歴史Ⅱ		2			○			
	□	現代語の研究Ⅰ		2		○				
	□	現代語の研究Ⅱ		2			○			
	□	文芸創作Ⅰ		2		○				
	□	文芸創作Ⅱ		2			○			
	□	比較文学Ⅰ		2		○				
	□	比較文学Ⅱ		2			○			
	□	日本古典文学講読Ⅰ		2		○				
	□	日本古典文学講読Ⅱ		2			○			
	□	日本近現代文学講読Ⅰ		2		○				
	□	日本近現代文学講読Ⅱ		2			○			

別表２１

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	履修年次				備考
						3		4		
						春	秋	春	秋	
コース選択科目		（歴史文化系）		2						
	□	日本考古学Ⅰ		2		○				
	□	日本考古学Ⅱ		2			○			
	□	民俗文化論Ⅰ		2		○				
	□	民俗文化論Ⅱ		2			○			
	□	日本美術史Ⅰ		2		○				
	□	日本美術史Ⅱ		2			○			
	□	西洋史概説		2		○				
	□	東洋史概説		2			○			
	□	社会学入門Ⅰ		2		○				
	□	宗教学入門		2			○			
	□	政治学入門		2		○				
	□	経済学入門		2			○			
	□	地理学Ⅰ		2		○				
	□	地理学Ⅱ		2			○			
	□	日本古代史Ⅰ		2		○				
	□	日本古代史Ⅱ		2			○			
	□	日本中世史Ⅰ		2		○				
	□	日本中世史Ⅱ		2			○			
	□	日本近世史Ⅰ		2		○				
	□	日本近世史Ⅱ		2			○			
	□	日本近現代史Ⅰ		2		○				
	□	日本近現代史Ⅱ		2			○			
	□	古文書学Ⅰ		2		○				
	□	古文書学Ⅱ		2			○			
		（図書館司書科目）								
	□	情報資源組織論		2		○				
	□	図書館情報技術論		2			○			
	□	情報資源組織演習Ⅰ	演	1		○				
	□	情報資源組織演習Ⅱ	演	1			○			
	□	図書・図書館史		2		○				
	□	情報サービス演習Ⅰ	演	1		○				
	□	情報サービス演習Ⅱ	演	1			○			
	□	図書館サービス特論		2			○			
	□	図書館制度・経営論		2		○				
	□	図書館情報資源特論		2			○			
	□	図書館実習	実	1				○		
		（博物館学芸員科目）								
	□	生涯学習概論		2		○				
	□	博物館概論		2		○				
	□	博物館経営論		2			○			
	□	博物館資料論		2			○			
	□	博物館資料保存論		2		○				
	□	博物館展示論		2			○			
	□	博物館情報・メディア論		2		○				
	□	博物館教育論		2			○			
	□	博物館実習	実	3				○	○	
		（インターンシップ）								
	□	学内フィールドワークⅠ		2		○	○			
	□	学内フィールドワークⅡ		2		○	○			
	□	学内フィールドワークⅢ		2		○	○			
	□	短期インターンシップ		2		○	○			
	□	長期インターンシップ		20		○	○			（4週～20週/4単位～20単位）
		（留学）								
	□	短期留学		12		○	○	○	○	
	□	長期留学		20		○	○	○	○	（13週～/13単位～20単位）
		（海外語学研修）								
	□	海外英語特講		4		○				
	□	国際文化論		2		○				
		（特別講義）								
	□	特別講義Ⅰ～ＸＸ								各2単位
		（小計）		261	31					コース選択科目（計31単位）
		（合計）		370	63					

【授業科目】※：履修については、教員に相談してください。
【授業の方法】　演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。
【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

人間栄養学科　専門教育科目

別表２２

区分		チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	教免（家庭）	教免（保健）	FS	栄養教諭	食品衛生※	2021年度入学生履修期 1春	1秋	2春	2秋	3春	3秋	4春	4秋	備考
全学共通		□	聖徳教育Ⅰ		1	○														
		□	聖徳教育Ⅱ		1	○														
		□	小笠原流礼法基礎講座		2															
人間栄養学基礎分野		□	人間と栄養Ⅰ	演	1	○						○								
		□	人間と栄養Ⅱ	演	1	○						○								
		□	基礎化学実験	実	1	○					○	○								
		□	統計学演習Ⅰ	演	1	○						○								
		□	統計学演習Ⅱ	演	1	○							○							
		□	キャリアプランニング	演	1	○						○								
		□	管理栄養士活動論	演	1	○											○			
人間栄養学調理実習		□	調理学実習Ⅰ	実	1	○	○		○			○								
		□	調理学実習Ⅱ	実	1	○	○						○							
		□	調理学実習Ⅲ	実	1	○								○						
		□	調理学実習Ⅳ	実	1	○			○						○					
専門基礎科目	社会・環境と健康	□	社会・環境と健康Ⅰ		2	○		○			○			○						
		□	社会・環境と健康Ⅱ		2	○		○			○					○				
		□	社会・環境と健康Ⅲ		2	○		○									○			
		□	公衆衛生学実習	実	1	○										○				
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	□	解剖学・生理学Ⅰ		2	○		○			○	○								
		□	解剖学・生理学Ⅱ		2	○		○			○		○							
		□	生化学Ⅰ		2	○					○			○						
		□	生化学Ⅱ		2	○									○					
		□	免疫学		2	○		○			○						○			
		□	臨床医学入門Ⅰ		2	○								○						
		□	臨床医学入門Ⅱ		2	○		○			○				○					
		□	臨床医学入門Ⅲ		2	○											○			
		□	解剖学・病理学実習	実	1	○					○			○						
		□	生理学実習Ⅰ	実	1	○							○							
		□	生理学実習Ⅱ	実	1	○										○				
		□	生化学実験Ⅰ	実	1	○					○			○						
		□	生化学実験Ⅱ	実	1	○									○					
	食べ物と健康	□	食べ物と健康Ⅰ		2	○	○		○		○		○							
		□	食べ物と健康Ⅱ		2	○	○		○		○			○						
		□	食べ物と健康Ⅲ		2	○		○	○		○		○							
		□	食べ物と健康Ⅳ		2	○	○		○				○							
		□	食品科学実験Ⅰ	実	1	○			○		○		○							
		□	食品科学実験Ⅱ	実	1	○			○		○				○					
		□	食品衛生学実験	実	1	○					○			○						
		□	食事設計実習	演	1	○							○							
専門分野	基礎栄養学	□	基礎栄養学Ⅰ		2	○	○		○		○		○							
		□	基礎栄養学Ⅱ		2	○	○				○			○						
		□	基礎栄養学実験	実	1	○					○		○							
	応用栄養学	□	応用栄養学Ⅰ		2	○	○				○			○						
		□	応用栄養学Ⅱ		2	○	○								○					
		□	応用栄養学Ⅲ		2	○									○					
		□	応用栄養学実習	実	1	○										○				
	栄養教育論	□	栄養教育論Ⅰ		2	○		○							○					
		□	栄養教育論Ⅱ		2	○										○				
		□	栄養教育論Ⅲ		2	○											○			
		□	栄養教育論実習	実	1	○		○									○			
	臨床栄養学	□	臨床栄養学Ⅰ		2	○		○							○					
		□	臨床栄養学Ⅱ		2	○		○			○					○				
		□	臨床栄養学Ⅲ		2	○		○									○			
		□	臨床栄養学Ⅳ		2	○												○		
		□	臨床栄養学実習Ⅰ	実	1	○		○								○				
		□	臨床栄養学実習Ⅱ	実	1	○											○			
	公衆栄養学	□	公衆栄養学Ⅰ		2	○	○				○				○					
		□	公衆栄養学Ⅱ		2	○										○				
		□	公衆栄養学実習	実	1	○											○			

人間栄養学科　専門教育科目

別表２２

区分		チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	教免（家庭）	教免（保健）	FS	栄養教諭	食品衛生※	2021年度入学生履修期 1春	1秋	2春	2秋	3春	3秋	4春	4秋	備考
専門分野	給食経営管理論	□	給食経営管理論Ⅰ		2	○								○						
		□	給食経営管理論Ⅱ		2	○									○					
		□	給食マネジメント実習	実	1	○										○				
		□	給食経営管理実習	実	1	○									○					
	臨地実習	□	臨地実習Ⅰ	実	1	○										○				
		□	臨地実習Ⅱ	実	1	○										○				
		□	臨地実習Ⅲ	実	1	○											○			
		□	臨地実習Ⅳ	実	1	○											○			
		□	臨地実習Ⅴ	実	1												○			
		□	臨地実習Ⅰ・Ⅱ事前事後指導	演	1	○										○				
		□	臨地実習Ⅲ・Ⅳ事前事後指導	演	1	○										○				
		□	臨地実習Ⅴ事前事後指導	演	1												○			
	総合演習	□	総合演習Ⅰ	演	1	○												○		
		□	総合演習Ⅱ	演	1	○												○		
		□	総合演習Ⅲ	演	1	○													○	
		□	総合演習Ⅳ	演	1	○													○	
人間栄養学専門研究		□	卒業ゼミⅠ	演	1	4単位必修											○			
		□	卒業ゼミⅡ	演	1													○		
		□	卒業ゼミⅢ	演	1													○		
		□	卒業ゼミⅣ	演	1														○	
		□	卒業論文	演	4												○	○	○	
資格取得関連科目		□	フードスペシャリスト論		2				○							○				
		□	食品官能評価,識別論		2				○								○			
		□	食品産業マーケティング論		2				○								○			
		□	フードコーディネート論		2				○					○						
		□	食教育法Ⅰ		2					○		○								
		□	食教育法Ⅱ		2					○			○							
		□	家庭経営学（含家族関係学）		2		○										○			
		□	生活経済学		2		○											○		
		□	被服学（含被服製作実習）		2		○										○			
		□	住居学(含製図)		2		○											○		
		□	保育学(含実習)		2		○									○				
		□	家庭看護学		2		高免									○				
		□	家庭電気・機械及び生活情報		2		高免										○			
		□	小児保健学		2			○										○		
		□	児童保健学（学校保健）		2			○											○	
		□	健康心理学・精神衛生		2			○									○			
計					147															

［授業の方法］ 演:演習　実:実験・実習　無印:講義

【 専門基礎科目 】

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	卒業必修	教免（家庭）	教免（保健）	FS	栄養教諭	食品衛生※	2021年度入学生履修期 1春	1秋	2春	2秋	3春	3秋	4春	4秋	備考
専門基礎科目	□	化学入門Ⅰ		2	※					○	○								
	□	化学入門Ⅱ		2	※					○	○								
	□	生物学入門Ⅰ		2	※						○								
	□	生物学入門Ⅱ		2	※						○								

※専門基礎科目は単位には計上されないので、卒業単位数を計算する場合は注意してください。

必修以外の単位は、各自が、編入学前の学校での教育の不足科目のほか、管理栄養士国家試験対策や、希望資格科目を考慮して、教育課程（2021年入学生用）の人間栄養学科頁に記載されている科目から履修して取得してください。

◆ 教免（家庭）欄に○印の付されている科目は、中学校・高等学校教員免許状(家庭科)を取得するための必修科目。
◆ 教免（保健）欄に○印の付されている科目は、中学校・高等学校教員免許状(保健)を取得するための必修科目。
◆ 栄養教諭欄に○印の付されている科目は、栄養教諭免許状を取得するための必修科目。
　教員免許状を取得するためには上記の科目に加えて別表24、25の科目も履修すること。

◆ FS欄に○印の付されている科目は、フードスペシャリスト受験資格を取得するための指定科目。
◆ 食品衛生欄に○印の付されている科目は、食品衛生管理者および食品衛生監視員任用資格を取得するための指定科目。
　※食品衛生管理者および食品衛生監視員の指定科目は、指定養成施設で受講した科目のみ認定することができます。
　　指定養成施設以外で修得した科目は、資格認定を受ける場合には再度単位を修得する必要があります。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	音楽療法士1種	音楽療法士補	教免必修	標準履修年次				備考
									3		4		
									前	後	前	後	
全学共通	□	聖徳教育Ⅰ		1	○				○	○	○	○	音楽学科の編入学生は、卒業必修欄○印（聖徳教育Ⅰ、聖徳教育Ⅱ、卒業研究）6単位のほか、音楽学科スタートアップ科目及び音楽学科共通科目の中から 56単位以上を選択し合計62単位以上履修のこと。
	□	聖徳教育Ⅱ		1	○				○	○	○	○	
	□	小笠原流礼法基礎講座		2									
音楽学科スタートアップ科目	□	音楽文化概論		2					○				
	□	音楽基礎理論Ⅰ		2		○	○	○	○				
	□	ソルフェージュⅠ	演	2		○	○	○	○				
	□	音楽キャリアデザインⅠ		2						○			
	□	合唱（第九）Ⅰ	演	2		○	○	○	○				
	□	合唱（第九）Ⅱ	演	2		○				○			
	□	西洋音楽史		2		○	○	○		○			
	□	音楽実技A-Ⅰ	演	2		○	▲b	▲a	○				▲a　教員免許の取得を希望する場合は音楽実技A-1かB-１を声楽 音楽実技A-ⅡかB-Ⅱを器楽 で履修すること。
	□	音楽実技A-Ⅱ	演	2		○	▲b	▲a		○			
	□	音楽実技B-Ⅰ	演	1		○	▲b	▲a	○				
	□	音楽実技B-Ⅱ	演	1		○	▲b	▲a		○			
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅠ（ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱）	演	1					○				
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅡ（ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱）	演	1						○			
音楽学科共通科目	□	音楽実技A-Ⅲ	演	2		○	▲b				○		▲b　音楽療法士（補）受験資格を希望する場合は音楽実技Aか音楽実技Bで「声楽」「器楽（ピアノ）」「器楽（管・弦・打楽器）」の3種目をそれぞれ2単位以上履修すること。なお、「器楽（管・弦・打楽器）」に「ギター演習」を充てることができる。
	□	音楽実技A-Ⅳ	演	2		○	▲b					○	
	□	音楽実技A-Ⅴ	演	2									
	□	音楽実技A-Ⅵ	演	2									
	□	音楽実技A-Ⅶ	演	2									
	□	音楽実技A-Ⅷ	演	2									
	□	音楽実技B-Ⅲ	演	1							○		
	□	音楽実技B-Ⅳ	演	1								○	
	□	音楽実技B-Ⅴ	演	1									
	□	音楽実技B-Ⅵ	演	1									
	□	音楽実技B-Ⅶ	演	1									
	□	音楽実技B-Ⅷ	演	1									
	□	応用実技Ⅰ	演	4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	応用実技Ⅱ	演	4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	応用実技Ⅲ	演	4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	応用実技Ⅳ	演	4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	演奏特論Ⅰ		4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	演奏特論Ⅱ		4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	演奏特論Ⅲ		4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	演奏特論Ⅳ		4									※プロアーティストメジャーのみ
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅢ(ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱)	演	1							○		
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅣ(ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱)	演	1								○	
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅤ(ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱)	演	1									
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅥ(ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱)	演	1									
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅦ(ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱)	演	1									
	□	音楽ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟⅧ(ｵﾍﾟﾗ・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ・吹奏楽・合唱)	演	1									
	□	ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙ研究Ⅰ（声楽・鍵盤・管弦打・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ）	演	2					○				
	□	ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙ研究Ⅱ（声楽・鍵盤・管弦打・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ）	演	2						○			
	□	ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙ研究Ⅲ（声楽・鍵盤・管弦打・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ）	演	2							○		
	□	ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙ研究Ⅳ（声楽・鍵盤・管弦打・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ）	演	2								○	
	□	ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙ研究Ⅴ（声楽・鍵盤・管弦打・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ）	演	2									
	□	ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙ研究Ⅵ（声楽・鍵盤・管弦打・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ）	演	2									
	□	音楽表現演習A-Ⅰ（声楽）	演	2					○				イタリア歌曲
	□	音楽表現演習A-Ⅱ（声楽）	演	2						○			イタリア歌曲
	□	音楽表現演習A-Ⅲ（声楽）	演	2					○				日本歌曲
	□	音楽表現演習A-Ⅳ（声楽）	演	2						○			日本歌曲
	□	音楽表現演習A-Ⅴ（声楽）	演	2					○				ドイツ歌曲
	□	音楽表現演習A-Ⅵ（声楽）	演	2						○			ドイツ歌曲
	□	音楽表現演習A-Ⅶ（声楽）	演	2					○				フランス歌曲
	□	音楽表現演習A-Ⅷ（声楽）	演	2						○			フランス歌曲
	□	音楽表現演習B-Ⅰ（ダンス）	演	2					○				
	□	音楽表現演習B-Ⅱ（ダンス）	演	2						○			
	□	音楽表現演習B-Ⅲ（ダンス）	演	2					○				
	□	音楽表現演習B-Ⅳ（ダンス）	演	2						○			
	□	音楽表現演習B-Ⅴ（ダンス）	演	2							○		
	□	音楽表現演習B-Ⅵ（ダンス）	演	2								○	
	□	音楽表現演習C-Ⅰ（バレエ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習C-Ⅱ（バレエ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習C-Ⅲ（バレエ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習C-Ⅳ（バレエ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習C-Ⅴ（バレエ）	演	2							○		
	□	音楽表現演習C-Ⅵ（バレエ）	演	2								○	

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	音楽療法士1種	音楽療法士補	教免必修	標準履修年次				備考
									3		4		
									前	後	前	後	
音楽学科共通科目	□	音楽表現演習D-Ⅰ（ピアノ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習D-Ⅱ（ピアノ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習D-Ⅲ（ピアノ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習D-Ⅳ（ピアノ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習D-Ⅴ（ピアノ）	演	2							○		
	□	音楽表現演習D-Ⅵ（ピアノ）	演	2								○	
	□	音楽表現演習E-Ⅰ（ピアノ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習E-Ⅱ（ピアノ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習E-Ⅲ（ピアノ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習E-Ⅳ（ピアノ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習E-Ⅴ（ピアノ）	演	2							○		
	□	音楽表現演習E-Ⅵ（ピアノ）	演	2								○	
	□	音楽表現演習F-Ⅰ（ピアノ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習F-Ⅱ（ピアノ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習F-Ⅲ（ピアノ）	演	2					○				
	□	音楽表現演習F-Ⅳ（ピアノ）	演	2						○			
	□	音楽表現演習F-Ⅴ（ピアノ）	演	2							○		
	□	音楽表現演習F-Ⅵ（ピアノ）	演	2								○	
	□	音楽表現演習G-Ⅰ（電子オルガン）	演	2					○				
	□	音楽表現演習G-Ⅱ（電子オルガン）	演	2						○			
	□	音楽表現演習G-Ⅲ（電子オルガン）	演	2					○				
	□	音楽表現演習G-Ⅳ（電子オルガン）	演	2						○			
	□	音楽表現演習G-Ⅴ（電子オルガン）	演	2							○		
	□	音楽表現演習G-Ⅵ（電子オルガン）	演	2								○	
	□	音楽表現演習H-Ⅰ（パイプオルガン）	演	2					○				
	□	音楽表現演習H-Ⅱ（パイプオルガン）	演	2						○			
	□	音楽表現演習H-Ⅲ（パイプオルガン）	演	2					○				
	□	音楽表現演習H-Ⅳ（パイプオルガン）	演	2						○			
	□	音楽表現演習H-Ⅴ（パイプオルガン）	演	2							○		
	□	音楽表現演習H-Ⅵ（パイプオルガン）	演	2								○	
	□	音楽表現演習I-Ⅰ（管弦楽）	演	2					○				
	□	音楽表現演習I-Ⅱ（管弦楽）	演	2						○			
	□	音楽表現演習I-Ⅲ（管弦楽）	演	2					○				
	□	音楽表現演習I-Ⅳ（管弦楽）	演	2						○			
	□	音楽表現演習I-Ⅴ（管弦楽）	演	2							○		
	□	音楽表現演習I-Ⅵ（管弦楽）	演	2								○	
	□	音楽表現特別演習	演	2					○	○	○	○	
	□	音楽基礎理論Ⅱ		2		○	○			○			
	□	ソルフェージュⅡ	演	2						○			
	□	ソルフェージュⅢ	演	2							○		
	□	ソルフェージュⅣ	演	2								○	
	□	ソルフェージュⅤ	演	2									
	□	ソルフェージュⅥ	演	2									
	□	和声法Ⅰ		2			○		○				
	□	和声法Ⅱ		2						○			
	□	和声法Ⅲ		2							○		
	□	和声法Ⅳ		2								○	
	□	作曲（含む教材編曲法）Ⅰ	演	2				○	○				
	□	作曲（含む教材編曲法）Ⅱ	演	2						○			
	□	対位法Ⅰ	演	2							○		
	□	対位法Ⅱ	演	2								○	
	□	コンピュータ音楽Ⅰ	演	2					○				
	□	コンピュータ音楽Ⅱ	演	2						○			
	□	電子楽譜制作法	演	2					○				
	□	ポピュラー作曲法（含む編曲法）Ⅰ	演	2					○				
	□	ポピュラー作曲法（含む編曲法）Ⅱ	演	2						○			
	□	管弦楽史		2					○				(隔年開講)
	□	鍵盤音楽史		2					○				(隔年開講)
	□	声楽史		2						○			(隔年開講)
	□	ポピュラー音楽概論		2						○			(隔年開講)
	□	民族音楽学概論（含む日本の伝統音楽）		2			○	○	○				
	□	音楽療法概論		2		○	○		○				
	□	音楽心理学		2		○	○						
	□	楽器と環境		2					○				(隔年開講)

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	音楽療法士1種	音楽療法士補	教免必修	標準履修年次				備考
									3		4		
									前	後	前	後	
音楽学科共通科目	□	音楽家のためのリテラシー		2			○		●	●			●印　卒業研究（演奏・作品・論文）において論文を選択する場合は、春学期または秋学期いずれかで履修
	□	音声学		2						○			（音声学：隔年開講）
	□	障害児と音楽		2					○				
	□	成人・高齢者と音楽		2						○			
	□	音楽療法の理論と技法Ⅰ		2		○	○		○				
	□	音楽療法の理論と技法Ⅱ		2		○	○			○			
	□	音楽療法各論A		2		○	○		○				
	□	音楽療法各論B		2		○	○			○			
	□	音楽療法各論C		2		○	○			○			
	□	医学概論		2		○	○		○				
	□	臨床医学各論Ⅰ		2		○	○		○				
	□	臨床医学各論Ⅱ		2		○	○			○			
	□	臨床心理学Ⅰ		2		○	○			○			
	□	臨床心理学Ⅱ		2		○	○				○		
	□	社会福祉概論		2		○	○			○			▲c 音楽療法士（補）受験資格希望者はどちらか一つは履修すること
	□	ギター演習	演	2			▲c		○				
	□	リトミック	演	2			▲c			○			（隔年開講）
	□	バロックダンス	演	2						○			（隔年開講）
	□	伴奏法Ⅰ	演	2				○	○				
	□	伴奏法Ⅱ	演	2						○			
	□	即興演奏	演	2					○				
	□	指揮法	演	2		○	○	○		○			
	□	日本音楽演習A（歌唱）	演	2		○	○	○	○				
	□	日本音楽演習B（和楽器）	演	2				○		○			
	□	合奏	演	2		○	○	○	○				
	□	音楽キャリアデザインⅡ		2					○				
	□	音楽キャリアデザインⅢ		2					○				
	□	音楽指導法A		2					○				ピアノ（隔年開講）
	□	音楽指導法B		2					○				吹奏楽（隔年開講）
	□	音楽指導法C		2						○			合唱（隔年開講）
	□	教職演習Ⅰ	演	2						○			
	□	教職演習Ⅱ	演	2							○		
	□	障害児教育論		2		○	○			○			
	□	介護概論		2		○	○		○				
	□	音楽療法技能A	演	2		○	○			○			
	□	音楽療法技能B	演	2			○		○				
	□	音楽療法技能C	演	2		○	○			○			
	□	音楽療法演習	演	2			○			○			
	□	施設実習	実	2		○	○		▲d	▲d			▲d 春学期・秋学期のいずれかに2週間実施
	□	音楽療法実習Ⅰ	実	1		○	○		○				
	□	音楽療法実習Ⅱ	実	1		○	○			○			
	□	音楽療法実習Ⅲ	実	1		○	○				○		
	□	音楽療法実習Ⅳ	実	1			○					○	
	□	卒業研究	演	4	○		○				○	○	
計				348									

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。
【標準履修年次】標準履修年次の○印は開講時期をさす。

教職関係科目

別表24

チェック欄	授業科目	単位	中免	高免	養教	栄教	履修年次 3 春	履修年次 3 秋	履修年次 4 春	履修年次 4 秋	備考
□	教職入門	2	○	○	○	○	○				
□	教育基礎論	2	○	○	○	○		○			
□	教育心理学	2	△	△	△						△のうちいずれか1科目選択必修
□	発達心理学	2	△	△	△	○	○				
□	特別支援教育総論	2	○	○	○	○	●	●	●	●	●いずれかで開講
□	教育社会学	2	○	○	○			○			
□	教育課程論	2	○	○	○				○		
□	教育課程・方法論	2				○	○				
□	国語科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2	○○	○○			○	○			文学科(日本語・日本文学コース)
□	国語科教育法Ⅲ, Ⅳ	2,2	○○						○	○	文学科(日本語・日本文学コース)
□	書道科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2		○○			○	○			文学科(書道文化コース)
□	社会科・地歴科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2	○○	○○			○	○			文学科(歴史文化コース)
□	社会科・公民科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2	○○	○○			○	○			文学科(歴史文化コース)
□	英語科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2	○○	○○			○	○			文学科(英語・英文学コース)
□	英語科教育法Ⅲ, Ⅳ	2,2	○○						○	○	文学科(英語・英文学コース)
□	音楽科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2	○○	○○			○	○			音楽学科
□	音楽科教育法Ⅲ, Ⅳ	2,2	○○	○○					○	○	音楽学科
□	家庭科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2	○○	○○			○	○			人間栄養学科
□	家庭科教育法Ⅲ, Ⅳ	2,2	○○						○	○	人間栄養学科
□	保健科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2	○○	○○			○	○			人間栄養学科
□	保健科教育法Ⅲ, Ⅳ	2,2	○○						○	○	人間栄養学科
□	福祉科教育法Ⅰ, Ⅱ	2,2		○○							社会福祉学科
□	道徳教育の指導法	2	○		○			○			
□	総合的な学習の時間の指導法	2	○	○	○	○	●	●	●	●	●いずれかで開講
□	特別活動の指導法	2	○	○	○				○		
□	道徳・特別活動論	2				○	○				
□	教育方法学 ※	2	○	○	○					○	※教育方法・情報通信技術活用論
□	生徒指導(進路指導を含む)	2	○	○						○	編入学前に教育方法学を取得していない場合は、上記の科目を履修すること。
□	生徒指導論	2			○	○					
□	教育相談	2	○	○	○	○			○		
□	教職実践演習(中高)	2	○	○						○	
□	教職実践演習(養護教諭)	2			○					○	
□	教職実践演習(栄養教諭)	2				○				○	
□	中学校教育実習	5	○					○	○		
□	高等学校教育実習	3		○					○		
□	介護体験実習	1	○				○	○			
□	養護実習	5			○			○	○	○	社会福祉学科
□	栄養教育実習	2				○			○		人間栄養学科
計		112									

[注]1. 中学校一種免許状を取得する者は，中免欄に○印を付された科目及び△を付された科目のうち1科目以上を選択履修しなければならない。
2. 高等学校一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目及び△を付された科目のうち1科目以上を選択履修しなければならない。
3. 教科教育法については、各自が取得しようとする教科の科目を履修すること。

全学共通その他必修科目

別表25

チェック欄	授業計画	単位	履修年次 3 春	履修年次 3 秋	履修年次 4 春	履修年次 4 秋	備考
□	日本国憲法	2	●	●			
□	英語Ⅰ, Ⅱ	1,1	○	○			
□	スポーツと健康Ⅰ, Ⅱ	1,1	○	○			
□	情報活用演習(基礎)	1	○				
□	情報活用演習(教職)	1		○			
	計	8					

[注]1. 教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用演習科目は教員免許状取得のための要件を満たすことになりますので、上記科目を必ず履修してください。
2. 編入学前の学校で体育関連の科目を履修していない場合は、健康教育科目2単位(スポーツと健康Ⅰ・Ⅱ)を履修してください。

MEMO

MEMO

MEMO

部　　科

コース　　年　　クラス

学籍番号　　—　　氏名